



佐久市文化財



年報



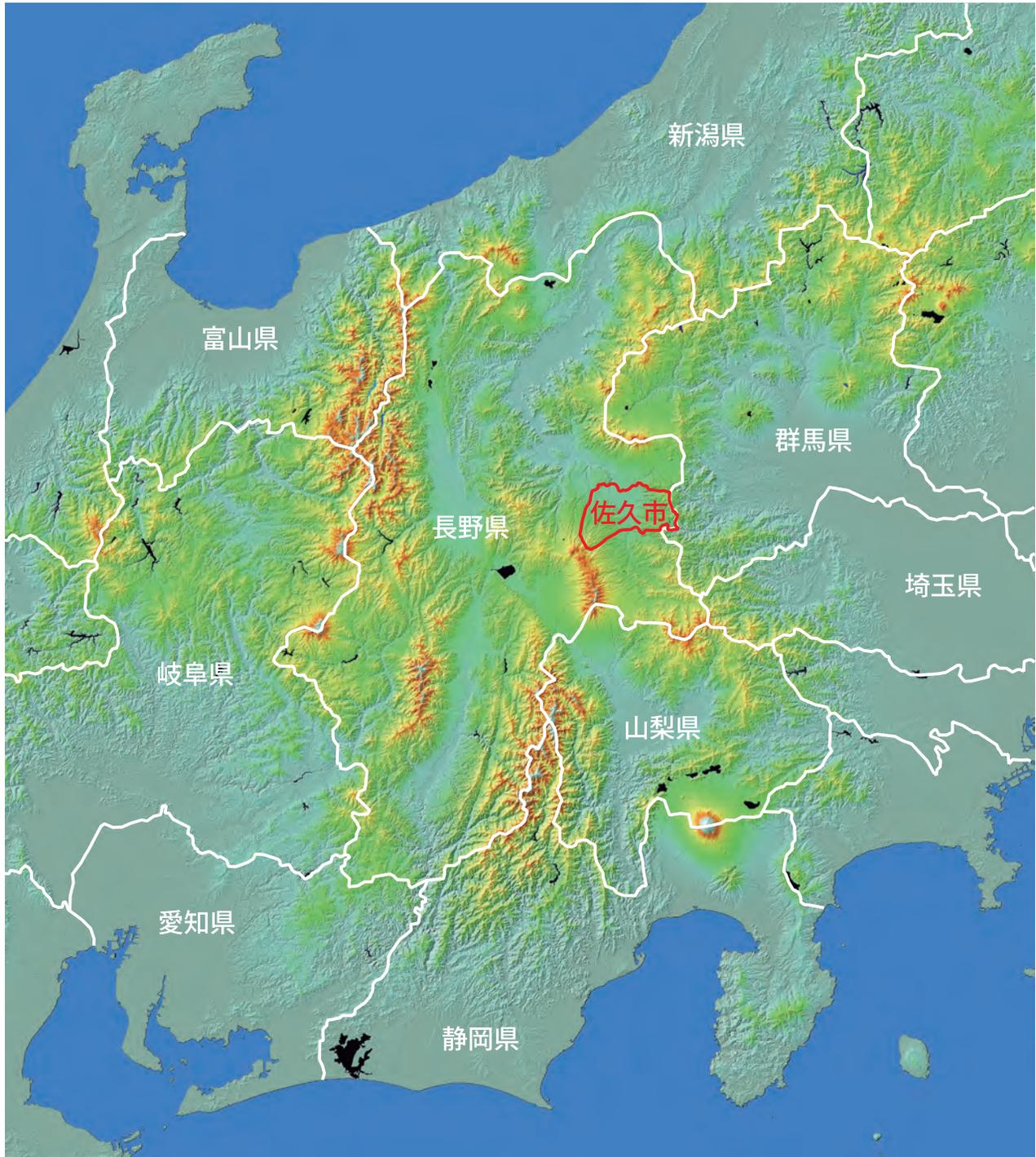
平成 27 年度 (2015)





例 言

- 1 本書は佐久市教育委員会が、平成 27 年度に実施した普及啓発活動と埋蔵文化財調査の概要報告書である。
- 2 本書の編集は小林が行い、埋蔵文化財調査の概要は、各調査担当が執筆した。
- 3 Ⅰ・Ⅱ章については平成 28 年度佐久市教育要覧の記載に準拠し、一部加筆をした。
- 4 本書に使用した 1:50,000 の地図は、国土地理院長の承認を得て、佐久市が複製したものである。



佐久市の位置

目 次



市天然記念物 野沢町の夫婦木

例 言
目 次
機 構
体 制



自治体間相互応援
協定締結 20 周年記念
和光市での展示

I 指定文化財保護事業

1 国・県・市指定文化財	1
(1) 文化財保護審議会	4
2 普及・公開	4
(1) 国史跡・重要文化財 旧中込学校及び資料館	4
(2) 蒸気機関車・佐久鉄道ガソリンカー	6
(3) 島崎藤村旧宅	6
(4) 国史跡 龍岡城跡	7
(5) 撮影・掲載	8

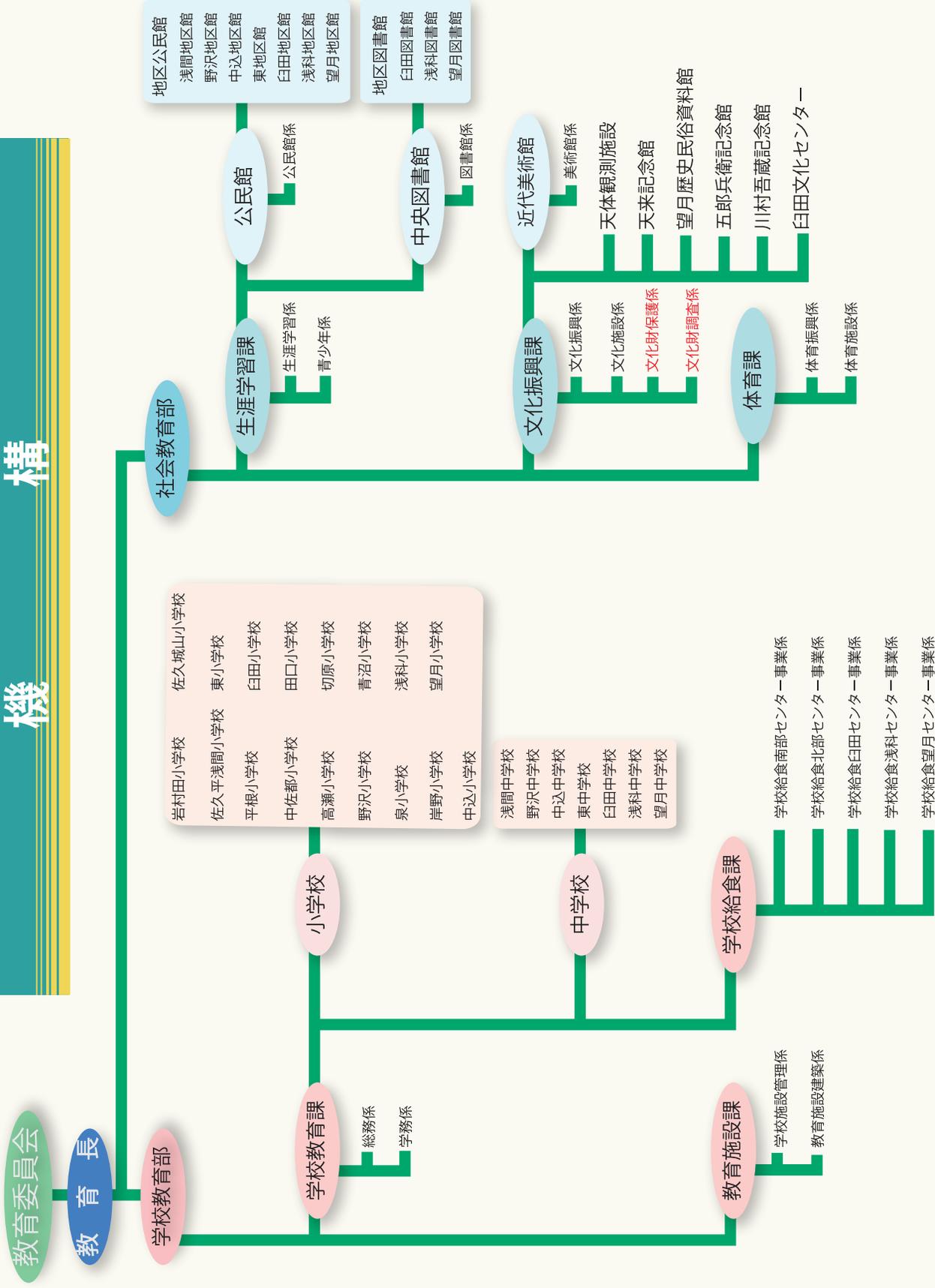
II 文化財調査事業

1 保護・保存（記録保存）	9
(1) 概要	9
(2) 発掘・整理調査	9
(3) 試掘調査	9
(4) 立合調査	11
(5) 出土遺物保存処理・自然科学分析	16
(6) 刊行図書	16
2 普及・公開	16
(1) 第 36 回 少年考古学教室	16
(2) 第 37 回 少年考古学教室	16
(3) 講座	17
(4) 出土遺物展示施設利用状況	17
(5) 貸出・撮影・掲載	17
3 調査概要	18
1 薬師平遺跡	18
2 南上北原遺跡	21
3 藤ヶ城跡	23
4 下聖端遺跡 V	25
5 史跡龍岡城跡	27
4 調査報告	28
1 西曾根遺跡 VI	28
2 木戸在家遺跡	35
3 平尾山砦跡	37

根神社の式三番叟

機

構



体 制

● 佐久市教育委員会

教 育 長	榑澤晴樹
社会教育部長	山浦俊彦
文化振興課長	小林 聖
企画幹	三石 建
文化財調査係長	大塚広樹
文化財調査係	小林眞寿 富澤一明 上原学 神津一明 生島修平

● 文化財保護審議会

会 長	佐々木久雄
委 員	依田俊 鷹野裕由 鷺見和人 春原邦江 山崎哲人 由井正雪 高野眞一 小平實 臼田武正

任期：平成 27 年 9 月 1 日～平成 29 年 8 月 31 日

● 資料館協議会

会 長	小林濱治郎
委 員	石山道泰 上原通雄 小山俊明 堀籠敦 鷺見和人 中村八恵子 小平重子

任期：平成 27 年 9 月 1 日～平成 29 年 8 月 31 日

I 指定文化財保護事業

1 国・県・市指定文化財

佐久市内には、指定文化財が172件（国指定15件、県指定25件、市指定132件）、国登録有形文化財が3件存在します。

以下にその内容を一覧表記します。



国史跡龍岡城跡

●国指定文化財一覧表

国指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
1	重要文化財	旧中込学校校舎（附 建築文書3点）	1棟	中 込	佐久市	S44.3.12
2	史 跡	旧中込学校	1カ所	中 込	佐久市	S44.4.12
3	史 跡	龍岡城跡	1カ所	田 口	佐久市	S9.5.1
4	重要文化財	紙本着色一遍上人絵伝 巻第二	1巻	野 沢	金台寺	S9.1.30
5	重要文化財	紙本墨書他阿上人自筆仮名消息	1軸	野 沢	金台寺	S9.1.30
6	重要文化財	駒形神社本殿（附 棟札4枚）	1棟	塚 原	駒形神社	S24.5.30
7	重要文化財	鉄 鐘	1口	跡 部	個人	S52.6.11
8	重要文化財	新海三社神社三重塔	1基	田 口	新海三社神社	M40.8.28
9	重要文化財	新海三社神社東本社	1棟	田 口	新海三社神社	S12.7.29
10	重要文化財	六地藏幢	1基	入 沢	佐久市	S36.3.23
11	重要文化財	高良社（旧八幡神社本殿）	1棟	蓬 田	八幡神社	S17.12.22
12	重要文化財	福王寺の木造阿弥陀如来坐像	1体	協 和	福王寺	S25.8.29
13	重要文化財	真山家住宅	2棟	望 月	個人	S48.6.2
14	重要無形民俗文化財	跡部の踊り念仏	1つ	跡 部	跡部踊り念仏保存会	H12.12.27
15	天然記念物	岩村田ヒカリゴケ産地	1カ所	岩村田	佐久市	T10.3.3

●県指定文化財一覧表

県指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
16	県 宝	木造阿弥陀如来坐像	1体	岩村田	西念寺	S34.11.9
17	県 宝	刀	1口	瀬 戸	個人	S.41.3.17
18	県 宝	木造地藏菩薩半跏倚像	1体	根々井	正法寺	S44.5.15
19	県 宝	版本大般若経	577巻	安 原	安養寺	S63.3.24
20	県 宝	貞祥寺三重塔	1基	前 山	貞祥寺	H4.9.10
21	県 宝	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	3体	安 原	安養寺	H6.8.15
22	県 宝	安養寺の木造伝法燈国師坐像	1体	安 原	安養寺	H22.10.19
23	県 宝	貞祥寺惣門及び山門	2門	前 山	貞祥寺	H15.4.21
24	県 宝	井出家座敷	1室	白 田	個人	S50.7.21
25	県 宝	上宮寺梵鐘	1基	田 口	上宮寺	S52.3.31
26	県 宝	鑄銅箔鍍金花瓶	1口	白 田	弥勒寺	S61.3.27
27	県 宝	金剛力士像	2体	田 口	上宮寺	H21.4.20
28	県 宝	福王寺絹本著色愛染明王像	1体	協 和	福王寺	H27.9.15
29	無形民俗文化財	湯原神社式三番	1つ	湯 原	湯原神社式三番保存会	S56.2.2
30	史 跡	三河田大塚古墳	1基	三河田	個人	S37.7.12
31	史 跡	伴野城跡	1ヶ所	野 沢	大伴神社・佐久市	S40.4.30
32	史 跡	根井氏館跡	1ヶ所	根々井	正法寺	S40.7.29
33	史 跡	北高禅師墓碑	1基	岩村田	龍雲寺	S44.10.2
34	史 跡	岩尾城跡	1ヶ所	鳴 瀬	個人39人	S46.5.27
35	史 跡	平賀氏城跡	1ヶ所	常 和	個人37人	S46.5.27
36	史 跡	大井城跡（王城・黒岩城）	2ヶ所	岩村田	個人34人	S46.5.27
37	史 跡	五郎兵衛用水跡	1路	望月・浅科	佐久市・国土交通省	S58.12.26
38	天然記念物	王城のケヤキ	1本	岩村田	荒宿十二社	S61.3.27
39	天然記念物	広川原の洞穴群	11穴9池	田 口	禅昌寺・個人	S51.3.29
40	天然記念物	白田トンネル産の古型マンモス化石	49点	取出町	佐久市	H25.3.25

●市指定文化財一覧表 1

市指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
41	有形文化財	金台寺の鉦	1口	野 沢	金台寺	S46.10.1
42	有形文化財	竹田の鉦 (一)	1口	根 岸	個人	S46.10.1
43	有形文化財	竹田の鉦 (二)	1口	根 岸	個人	S46.10.1
44	有形文化財	平賀村中善寺大般若經	600巻	平 賀	中善寺	S49.12.1
45	有形文化財	下桜井村寛永の五人組帳	1冊	桜 井	個人	S49.12.1
46	有形文化財	永禄十一年上原筑前御恩御検地帳	2冊	瀬 戸	個人	S49.12.1
47	有形文化財	平尾大社本殿	1棟	上平尾	平尾大社	S49.12.1
48	有形文化財	取出町百番観音	100体	取出町	取出町区	S49.12.1
49	有形文化財	桃源院木造地藏菩薩坐像	1体	鳴 瀬	桃源院	S49.12.1
50	有形文化財	大沢村旧長命寺仁王堂應永在銘石柱	1柱	大 沢	長命寺	S54.9.25
51	有形文化財	曆應在銘板碑	1基	中 込	正樂寺	S57.3.1
52	有形文化財	龍雲寺の中世文書	38点	岩村田	龍雲寺	S62.10.20
53	有形文化財	安養寺の中世文書	7点	安 原	安養寺	S62.10.20
54	有形文化財	上直路遺跡出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
55	有形文化財	東一本柳古墳出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
56	有形文化財	北西ノ久保遺跡出土の埴輪	一括	—	佐久市	S62.10.20
57	有形文化財	周防畑B遺跡出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
58	有形文化財	中道遺跡出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
59	有形文化財	瀧ノ峯古墳群出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
60	有形文化財	後沢遺跡出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
61	有形文化財	大井法華堂修験関係文書	859点	岩村田	個人	H1.11.6
62	有形文化財	木造愛染明王坐像および脇侍木造両界大日如来坐像	3体	志 賀	法禪寺	H1.11.6
63	有形文化財	旧大沢小学校	1棟	大 沢	佐久市	H8.6.6
64	有形文化財	倉沢薬師堂 (附 宮殿、石造薬師如来立像、加舎白雄自筆奉納併願)	1棟	前 山	貞祥寺	H10.4.30
65	有形文化財	岩村田若宮神社祇園社神輿	1基	岩村田	荒宿区	H24.6.28
66	有形文化財	正法寺多層塔	1基	根々井	正法寺	H10.12.28
67	有形文化財	相沢寺仏面	41面	白 田	相沢寺	S48.3.10
68	有形文化財	田野口藩陣屋日記	372冊	—	佐久市	S50.11.22
69	有形文化財	湯原神社青銅鰐口	1口	湯 原	湯原神社	S52.3.31
70	有形文化財	大宮諏訪神社青銅鰐口	1口	入 沢	大宮諏訪神社	S52.3.31
71	有形文化財	信濃奇勝録版木	1組	白 田	個人	S52.3.31
72	有形文化財	滝秩父札所観音石仏	34尊	湯 原	湯原区	S53.2.17
73	有形文化財	水落観音町石石仏	13尊	田 口	水落山観音院	S53.2.17
74	有形文化財	相沢寺平鉦	1口	白 田	相沢寺	S54.3.31
75	有形文化財	弥勒寺板碑	1基	白 田	弥勒寺	S54.3.31
76	有形文化財	医王寺板碑	1基	白 田	医王寺	S54.3.31
77	有形文化財	御魂代石	1基	田 口	新海三社神社	S55.3.31
78	有形文化財	岩水秩父札所観音木像	34体	平 林	岩水区	S55.3.31
79	有形文化財	大宮諏訪神社石棒	1本	入 沢	大宮諏訪神社	S57.4.1
80	有形文化財	解体人形	1体	田 口	個人	S57.4.1
81	有形文化財	磨崖石仏群	5基	三 分	三分区	S58.3.25
82	有形文化財	姫の石像	1体	下小田切	下小田切区	S58.3.25
83	有形文化財	大日宝塔	4基	三 分	遍照寺	S58.3.25
84	有形文化財	丸山家中世古文書	3点	田 口	個人	S58.3.25
85	有形文化財	新海三社神社中世古文書	3点	田 口	新海三社神社	S58.3.25
86	有形文化財	小太刀古狐丸	1振	入 沢	個人	S60.3.28
87	有形文化財	地獄極楽図	2軸	白 田	弥勒寺	S62.3.25
88	有形文化財	入沢焼茶壺	1点	—	佐久市	S63.4.18
89	有形文化財	物部の銅印	1個	清 川	個人	H5.7.1
90	有形文化財	蕨手刀	1振	—	佐久市	H5.7.1
91	有形文化財	鈔帶具	1組	—	佐久市	H5.7.1
92	有形文化財	山宮家中世古文書	4点	田 口	個人	H8.5.1
93	有形文化財	龍岡城藩高札場	1棟	田 口	佐久市	H9.4.1
94	有形文化財	日影堂百番観音木像	100体一式	白 田	医王寺	H9.4.1
95	有形文化財	吉祥寺山門	1棟	入 沢	吉祥寺	H10.4.1
96	有形文化財	薬師堂薬師三尊像	3体	入 沢	日向 一族	H10.4.1
97	有形文化財	泉龍院涅槃図	1軸	中小田切	泉龍院	H12.3.27
98	有形文化財	磨崖青面金剛	1尊	田 口	個人	H14.3.6
99	有形文化財	新海三社神社中本社・西本社	2棟	田 口	新海三社神社	H14.3.6

●市指定文化財一覧表 2

市指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
100	有形文化財	大宮諏訪神社本殿	1棟	入 沢	大宮諏訪神社	H15.3.6
101	有形文化財	三条神社本殿	1棟	入 沢	三条区	H15.3.6
102	有形文化財	矢島の五輪塔	1基	矢 島	宝泉寺	S25.12.1
103	有形文化財	五輪塔群	1群	塩名田	塩名田区	S47.8.1
104	有形文化財	山の神石祠	1基	御馬寄	御馬寄区	S56.8.1
105	有形文化財	石仏十王像	5尊	御馬寄	御馬寄区	S56.8.1
106	有形文化財	矢島道祖神	1基	矢 島	矢島区	S62.10.1
107	有形文化財	長念寺の木造阿弥陀如来立像及び胎内文書	1体	甲	長念寺	H9.2.20
108	有形文化財	八幡神社の算額	1面	八 幡	八幡神社	H9.2.20
109	有形文化財	八幡神社の瑞垣門	1棟	八 幡	八幡神社	H9.2.20
110	有形文化財	八幡神社の隨身門	1棟	八 幡	八幡神社	H9.2.20
111	有形文化財	八幡神社の本殿	1棟	八 幡	八幡神社	H9.2.20
112	有形文化財	百番観音石仏群	100尊	春 日	個人	S61.9.10
113	有形文化財	市川家の石造大日如来	1体	布 施	個人	S61.9.10
114	有形文化財	城光院の石造庚申塔	1基	望 月	城光院	S61.9.10
115	有形文化財	城光院の石造十王像	10尊	望 月	城光院	S61.9.10
116	有形文化財	城光院の石造宝篋印塔	4基	望 月	城光院	S61.9.10
117	有形文化財	万治の石造大日如来	1体	協 和	個人	S61.9.10
118	有形文化財	福王寺の石造庚申塔	1基	協 和	福王寺	S61.9.10
119	有形文化財	福王寺の木造日光菩薩立像	1体	協 和	福王寺	S61.9.10
120	有形文化財	福王寺の木造月光菩薩立像	1体	協 和	福王寺	S61.9.10
121	有形文化財	福王寺の木造雨宝童子立像	1体	協 和	福王寺	S61.9.10
122	有形文化財	福王寺の木造毘沙門天立像	1体	協 和	福王寺	S61.9.10
123	有形文化財	月輪寺跡の石造笠塔婆	1基	印 内	印内区	S61.9.10
124	有形文化財	天神の元祿の石造双体道祖神	1体	協 和	天神区	S61.9.10
125	有形文化財	入布施の石造片手合掌双体道祖神	1体	布 施	入布施区	S61.9.10
126	有形文化財	牧布施の石造庚申塔	1基	布 施	牧布施区	S61.9.10
127	有形文化財	不動明王立像	1体	春 日	蓮華寺	H20.6.13
128	無形民俗文化財	岩村田祇園におけるお船様祭り	1つ	岩村田	荒宿区	S58.9.1
129	無形民俗文化財	鳥追い祭り	1つ	甲	鳥追い祭り保存会	H9.2.20
130	無形民俗文化財	岩下の踊り念仏	1つ	春 日	岩下踊り念仏保存会	S61.9.10
131	無形民俗文化財	根神社の式三番叟	1つ	春 日	根神社式三番叟保存会	S61.9.10
132	無形民俗文化財	榊祭	1つ	望 月	望月区	S61.9.10
133	無形民俗文化財	春日本郷地区道祖神祭り	1つ	春 日	春日本郷地区	H10.2.20
134	史 跡	大梅禪師墓碑	1基	内 山	正安寺	S45.10.1
135	史 跡	鶴縄沢端一里塚東塚	1基	岩村田	個人	S45.10.1
136	史 跡	安原大塚古墳	1基	安 原	英多神社	S45.10.1
137	史 跡	北西ノ久保の石造塔婆群	1群	岩村田	佐久大学	S49.12.1
138	史 跡	正楽院の供養塔	1基	平 賀	長福寺	S49.12.1
139	史 跡	前山城跡	1ヶ所	前 山	個人11人	S56.4.23
140	史 跡	瀧ノ峯古墳群	4基	根 岸	個人6名	S62.10.20
141	史 跡	後沢遺跡	1ヶ所	小宮山	佐久市	S62.10.20
142	史 跡	蛇塚古墳	1基	白 田	佐久市	S47.5.5
143	史 跡	幸神古墳群	4基	田 口	新海三社神社	S47.5.5
144	史 跡	西の窪19号古墳	1基	入 沢	個人	S47.5.5
145	史 跡	塩名田本陣跡	1棟	塩名田	個人	S25.12.1
146	史 跡	御馬寄古城跡	1ヶ所	御馬寄	個人	S25.12.1
147	史 跡	土合一号古墳	1基	甲	個人	S25.12.1
148	史 跡	火の雨塚古墳	1基	桑 山	個人	S25.12.1
149	史 跡	虚空蔵のろし台跡	1ヶ所	矢 島	八幡神社	S25.12.1
150	史 跡	舟つなぎ石	1ヶ所	塩名田	国土交通省	S25.12.1
151	史 跡	野馬除け柵跡	数ヶ所	御牧原	個人	S35.8.15
152	史 跡	中山道一里塚跡	1ヶ所	甲	個人	H9.2.20
153	史 跡	八幡宿本陣跡	1ヶ所	八 幡	個人	H9.2.20
154	史 跡	兜山古墳	2基	八幡・蓬田	個人	H16.11.24
155	史 跡	下吹上遺跡	1ヶ所	協 和	佐久市	S61.9.10
156	史 跡	中山道		布施・望月・茂田井	佐久市	S61.9.10
157	史 跡	王塚古墳	1基	協 和	比田井区	S61.9.10

●市指定文化財一覧表 3

市指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
158	名 勝	皎月原	1ヶ所	小田井	佐久市	S53.2.1
159	天然記念物	白山神社イチイの古樹	1本	常 和	白山神社	S45.10.1
160	天然記念物	野沢町の女男木	1本	野 沢	大伴神社	S46.10.1
161	天然記念物	チョウゲンボウ	生息地 2ヶ所	伴野・鳴瀬	—	S53.2.1
162	天然記念物	お神明の三本松	1本	上小田切	上小田切西区	S47.5.5
163	天然記念物	入沢風穴	1ヶ所	入 沢	個人	S48.3.10
164	天然記念物	黒沢家 コナラ	1本	湯 原	黒沢家	H16.2.13
165	天然記念物	児落場峠天然カラマツ	1本	入 沢	佐久市	H16.2.13
166	天然記念物	関所破りの桜	1本	甲	個人	S44.5.15
167	天然記念物	勝手神社のケヤキの木	1本	御馬寄	勝手神社	H15.10.30
168	天然記念物	山の神のコナラ群	1群	春 日	春日財産区	H9.3.14
169	天然記念物	小野山家のエドヒガン	1本	春 日	個人	H9.3.14
170	天然記念物	蓮華寺のスギ	1本	春 日	蓮華寺	H9.3.14
171	天然記念物	大井家のエドヒガン	1本	協 和	個人	H9.3.14
172	天然記念物	福王寺のヒイラギ	1本	協 和	福王寺	H9.3.14

●国登録有形文化財一覧表

国登録	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
1	建 造 物	武重本家酒造及び武重家住宅	30棟	茂田井	個人	H12.4.21
2	建 造 物	市川家住宅主屋と土蔵	2棟	中 込	個人	H17.6.17
3	建 造 物	佐藤家住宅主屋 他 7 件	8件	協 和	個人	H23.7.15

(1) 文化財保護審議会

■平成 27 年 9 月 25 日 (金)

(1) 委嘱書交付

(2) 役員選出

会長及び会長代理選出

資料館協議会委員選出

(3) 報告事項

福王寺絹本着色愛染明王像の県宝指定について

旧志賀村役場の解体について

文化財パトロールについて

指定文化財の現状変更について

皎月原の枯木伐採

旧大沢小学校窓

旧中込学校開校日記念事業について

史跡龍岡城跡北側稜堡石垣修理工事竣工について

■平成 27 年 11 月 10 日 (火)

文化財パトロール

白山神社イチイの古樹

大宮諏訪神社本殿

旧大沢小学校

貞祥寺山門

貞祥寺三重塔

2 普及・公開

(1) 国史跡・重要文化財 旧中込学校及び資料館

■位置 佐久市中込 1877 番地

■電話 0267 - 62 - 7845 (管理事務所)

■建物の歴史

明治 8 年 4 月 20 日 着工

明治 8 年 12 月 25 日 竣工

昭和 41 年 1 月 27 日 長野県宝指定

昭和 44 年 3 月 12 日 国重要文化財指定

昭和 44 年 4 月 12 日 国史跡指定

昭和 46 年 8 月 1 日 保存解体修理着手

昭和 48 年 6 月 30 日 保存解体修理終了

平成 7 年 1 月～12 月 保存修理事業

平成 25 年 1 月～平成 27 年 6 月

防災修理整備事業

■概要 明治 5 年の学制発布に伴い下中込村、今井村、三河田村三村の組合立として、明治 6 年の 9 月に、小林寺を仮校舎にあて、「成知学校」が設立されました。

明治 7 年に校舎新築を決定、翌明治 8 年 2 月に建設位置を決定し用地買収を行い、同年 4 月に工事着手、同年 12 月に落成、同日移転開校しました。旧中込学校は我が国に現存する擬洋風学校としては、

最も古い学校建築物のひとつです。

明治9年5月には校名を「第6大学区第17中学区第7番中込学校」と改称し、大正8年の新校舎建築まで使用され、その後は、昭和43年まで市役所分室などに転用されました。

建築費用（6,098円51銭8厘）は、ほとんどを村内全戸及び近隣の篤志者による寄付金でまかない、設計・建築は地元下中込村出身で、明治2年から4年余り渡米して西洋建築を学んだと伝えられている市川代治郎に請負わせ、最新の洋式建築が取り入れられました。

中央の八角の塔の天井から太鼓を吊るして時を告げたことから「太鼓楼」、また、窓にガラスを使用したことから「ギヤマン学校」とも呼ばれ、当時は見学者が後を絶たなかったといわれています。

昭和41年に長野県宝、昭和44年には重要文化財及び国史跡の指定を受け、建築関係文書3点も附帯指定されています。

昭和46年から昭和48年まで解体復元工事、平成7年には保存修理工事を実施しました。

■構造及び形式

木造二階建 寄棟造 妻入 棧瓦葺 八角塔屋付
本屋：間口7間（12.8m）、奥行11間（20.0m）、高さ5丈8尺（17.6m）、一階81坪（267.5㎡）、二階77坪（254.3㎡）

一階は玄関ポーチ、生徒控所、小使部屋、小使所、第一教場、講堂があり、二階は中央に廊下をとり、前面にベランダを付し、南側三室、北側三室である。

太鼓楼は八角、各辺1.06メートル、二階の中央階段より昇る。

■開館時間

4月～10月：9時～17時



旧中込学校附属資料館



11月～3月：9時～16時

■休館日

- a 毎週月曜日
- b 国民の祝日の翌日（祝日が月曜日のときはその翌日）
- c 年末年始（12月29日～1月3日）

■観覧料

区分	一般		学生等			
	個人	団体 (20人以上)	大学生・高校生		中学生・小学生	
			個人	団体 (20人以上)	個人	団体 (20人以上)
観覧料	250円	200円	150円	120円	120円	100円

■旧中込学校・資料館年度別観覧者一覧

年度	公開日数	一般	大学 高校生	中学 小学生	計	備考
平成23年度	308	6856	104	1536	8496	
平成24年度	309	5811	86	1669	7566	
平成25年度	293	6266	96	1597	7959	工事のため3/17から休館
平成26年度	0					防災修理整備工事のため休館
平成27年度		4137	90	550	4777	

■旧中込学校保存整備

a . 平成21年度に実施した旧中込学校校舎の保有耐震性能調査、耐震基礎診断結果を基に、平成25年度から平成27年度にかけて実施した、耐震補強及び部分修理工事が完了しました。



竣工式



模擬授業

平成 27 年 7 月 25 日（土）午前中に竣工式・セレモニーが行われ、同日午後と翌 7 月 26 日（日）には無料公開されました。

7 月 28 日（火）から通常公開が再開しました。

b. 正面門扉及び門柱の修繕が平成 27 年 11 月 6 日～ 27 日に実施されました。

■ 開校日記念事業（第 4 回）

平成 27 年 9 月 26 日（土）

旧中込学校の前身である成知学校の開校日（明治 6 年 9 月 27 日）にちなむ事業で、旧中込学校保存会との共催事業です。目的は、佐久市を代表する文



開校日記念式

化財（重要文化財・国史跡）である旧中込学校を多くの市民に知ってもらい、触れ、親しむ機会を提供することです。

旧中込学校・資料館の無料公開・太鼓楼の公開・旧中込学校保存会長による旧中込学校の歴史についての話・琴と尺八の演奏・野点によるおもてなし・ミニ S L 乗車走行・佐久浅間農業協同組合中込支所による農産物等の販売など多彩な催しがおこなわれました。来校者数は 726 人でした。

■ 資料館協議会

平成 27 年 11 月 6 日（金）

- (1) 委嘱書交付
- (2) 会長・会長代理選出
- (3) 報告事項
 - a 防災修理整備工事について
 - b 開校日記念事業について
 - c その他

(2) ガソリンカー及び蒸気機関車（見学無料）

■ 旧中込学校附属資料館南隣りに公開展示

■ ガソリンカー「キホハニ 56 号」

JR 小海線の前身佐久鉄道で昭和 5 年から県下で初めて使用され、第 2 次世界大戦まで活躍した。



ガソリンカー・蒸気機関車

■ 蒸気機関車「SL：C56 101 号」

C56 型蒸気機関車は、昭和 10 年に C12 型の改良型として 164 両が製造され、全長 14.3 m、高さ 3.9 m で出力 505 馬力・最高速度 75 km / h の性能でした。小海線を走る C56 型蒸気機関車は、昭和 10 年小海線全線開通とともに配置され、以後「高原のポニー（仔馬）」と呼ばれ人々に親しまれたが、昭和 47 年 12 月に鉄路よりその姿を消しました。

(3) 島崎藤村旧宅（前山 貞祥寺敷地内）

■ 概要 藤村（本名：春樹 1872～1943）が、



藤村旧宅

1899年（明治32年）4月小諸義塾教師として小諸へ赴任してきてから1905年（明治38年）4月同教師を辞するまでの6年間をこの家で過ごしました。この家は、大正9年、本間邸の一部として佐久市前山南に移転されたが、藤村生誕100年を迎えた1972年（昭和47年）、本間氏をはじめ諸方面の理解と協力に基づき、昭和48年から49年に解体復元工事を行い、現在に至っています。

毎年、4月下旬から11月上旬（11月中旬から4月中旬は閉館）まで公開しています。

- 構造概要 木造茅葺平屋建 35.5坪（117.3㎡）
- 開館時間 9時30分～15時30分
- 休館日 毎週月曜日及び木曜日（祝日のときはその翌日）
- 観覧料 無料

■島崎藤村旧宅年度別観覧者一覧

年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
公開日数	149日	149日	149日	149日	149日
観覧者数	2,063人	1,867人	1,715人	1,977人	2,479人

(4) 国史跡 龍岡城跡

■築城の概要 この城を築いたのは、大給松平最後の11代目藩主松平乗謨。乗謨の松平家は家康より5代前の親忠の時に分家した徳川の一族で大給松平



国史跡龍岡城跡

といわれた。代々三河の奥殿（愛知県岡崎市）に本領を置き、奥殿に4千石の領地のほか、摂津、河内、丹波の3カ国に1万2千石を持っていた。宝永元年（1704年）3カ国の1万2千石が信州佐久に移され、以来160年間、佐久には陣屋を置いて統治していた。

文久2年（1862年）幕府は参勤交代制の緩和政策を取り、妻子は帰国させることにした。当時の情勢は、薩長を中心とする幕府打倒の動きから東海道を面した三河・奥殿藩のような小藩は両勢力の対立の中では危険が多く、家族を国元に帰すには奥殿より佐久の方が安全であること等から信州への本領替えを決意した。

文久3年本領替えの許可があり、翌元治元年（1864年）着工、足掛け4年、慶応3年（1867年）に新陣屋五稜郭は完成した。藩主乗謨は学才識見にもすぐれた英主で、幕府の陸軍奉公、老中格、陸軍総裁などの要職につき、開国論者であり洋学に詳しく、練兵は他藩に先んじてフランス式を採用していた。

このため築城にあたっては、フランスのボーバン元帥が考案したといわれる星形稜堡の洋式築城法で築城された。石垣工事には、洋式築城に経験のある高遠藩から棟梁と石工60人を招いた。日本で最後に完成した城で、函館五稜郭とともに日本に二つしかない五つの角をもつ星形稜堡の洋式の城である。明治4年、廃藩とともに新陣屋五稜郭の土地・建物はほとんど処分された。大広間、書院、東通用門、薬医門は買い取られて市内に残っている。御台所だけは引き取り手がなく、明治5年学制発布により、学校としての使用申請が認められたため、唯一の遺構として残された。明治8年から学校として内部を改造して使用され、昭和4年現在地に移され、昭和35、36年にわたり半解体復元工事が行われた。堀はもとの持ち主に返されたが、いつしか埋められ畑に変わって桑の木が一面に植えられた。（明治30年頃のこと）昭和7年、堀をもう一度掘り起こそうと旧田口村の人たちが村をあげて復元にとりかかり、昭和8年、堀はもとの姿を取り戻し、翌昭和9年、文部省から史跡に指定された。

■築城の大要

総面積	20,175坪（66,694㎡）
内城	5,640坪（18,645㎡）
外城	14,535坪（48,049㎡）

堀 幅 4 間 (7.27 m)
 大手門前 5 間 (9.09 m)
 土 塁 高さ 7 尺 5 寸 (2.27 m)
 巾 4 間 (7.27 m)
 周 囲 堀 長さ 375 間 (682 m)
 深さ 1 丈 2 尺 (3.64 m)
 総 費 用 4 万円余
 普請奉公 家老 出井勘之進

～ 24 年度)

■北側稜堡石垣修理工事

平成 27 年 5 月 14 日～ 8 月 31 日



龍岡城跡石垣崩落状況

■龍岡城跡保存管理計画の策定

今後、国史跡龍岡城跡を適切に保存・管理し、具体的方針を示して活用していくことを目的として、次世代へ確実に引き継ぐために龍岡城跡保存管理計画を策定しました。(計画策定年度：平成 23 年度

●平成 27 年度 文化財 撮影・掲載一覧表

資料名	申請者	目的	期間
国史跡龍岡城撮影	日本テレビ放送網(株)	「あのニュースで得する人 損する人」で紹介	平成27年6月13日取材 7月9日放映
国史跡龍岡城航空写真	北國新聞社	北國・富山新聞発行「こども新聞」掲載	平成27年5月13日撮影 23日刊行
旧中込学校イラスト	(株)ウララコミュニケーションズ	北陸新幹線沿線名所中込学校イラスト配布物(販促ツール)	平成27年8月～
旧中込学校写真	NSコーポレーション(株)	B S 朝日「建物遺産～重要文化財を訪ねて」で紹介	平成27年9月28日撮影 11月6日放映
龍岡城・旧中込学校・未来館他有	(株)佐久印刷所	郵便局と合同でフレーム切手販売	
旧中込学校紹介記事	(株)まちなみカントリープレス	K U R A 10 月号に掲載	平成27年9月20日発行
旧中込学校の取材	N H K 長野放送局	ローカルニュース番組「イブニング信州」で紹介	平成27年9月3日取材、9日放映
入沢風穴	(株)上毛新聞社	「近県東京ナビ」にて紹介	平成27年9月1日刊行
旧中込学校紹介記事	昭文社	「まっふる情報」に掲載	
文化振興課 文化財事務所 考古資料展示室撮影	佐久ケーブルテレビ	「てんこもり佐久平」にて紹介	平成27年9月18日放送
藤村旧宅写真(データ)	(株)トミー企画	官公庁向フリーペーパー「ゆとりっち」掲載	平成27年9月30日発行
旧中込学校紹介記事	クエストルーム(株)	「まっふる 軽井沢'17」掲載	
国史跡龍岡城跡の航空写真	史文社	「企業診断」掲載、「歴史に学校」動画コンテンツ、「Drone Movie Contest 2016」発表予定	平成27年12月14日撮影
龍岡城跡・旧中込学校の紹介	(株)J T B パブリッシング	楽楽シリーズ「信州」に掲載	平成28年4月発行予定
旧中込学校の紹介	(株)エディトルームカノン	「まっふるマガジン信州 2017」掲載	平成28年3月発行予定
龍岡城跡・藤村旧宅写真	(株)ロードランナー	るるぶ観光データベース掲載	
山宮家中世文書展示	真田宝物館	「山宮家中世文書」公開展示	
旧中込学校撮影	アド・プランニング	月刊かみいな 3 月号掲載	平成28年2月26日発行
龍岡城写真(画像データ)	(株)中央タクシー	「旅行募集案内紙」写真掲載	
龍岡城航空写真	(株)リゲル社	山川出版社発行「山川の城郭ハンドブック」に掲載	平成28年4月刊行予定

(5) 撮影・掲載

文化財の撮影・掲載（放映を含む）は、旧中込学校、龍岡城を中心に 20 件ありました。

の高揚を図ります。

埋蔵文化財は、文化財保護法で「土地に埋蔵されている文化財」と定義されており、文化財の種類ではなく、文化財の存在する状態を意味し、一般的に、「遺跡」と呼ばれているものです。埋蔵文化財は、歴史的文化的の解明に欠かせない貴重な財産です。

市内で現在周知されている遺跡数は、

- ①集落址、遺物散布地等 855 箇所
- ②城館跡 96 箇所
- ③古墳、横穴、塚 221 箇所

の合計 1,172 箇所ですが、今後山間部や水田下などから、新たに遺跡が発見される可能性があります。

平成 26 年度は受託事業 5 件、市関係 4 件、国庫補助による試掘 85 件、立会 195 件の計 285 件の記録保存調査を実施しました。

II 文化財調査事業

1 保護・保存（記録保存）

(1) 概要

国民共有の財産であると同時に、地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産である埋蔵文化財の保護・保存及び調査・研究を行い、その成果を出土品の展示や説明会・少年考古学教室の開催、歴史講座の実施等を通じて広く公開することにより、市民の文化財に対する理解を深めるとともに、文化財愛護精神

(2) 発掘調査・整理調査

No	遺跡名	調査面積	所在地	開発事業	調査概要	報告書
1	薬師平遺跡	1,000㎡	布施	福祉施設建設	奈良・平安時代の集落跡	第 236 集
2	西曾根遺跡Ⅵ	166㎡	岩村田	集合住宅建設	奈良・平安時代の集落跡	—
3	南上北原遺跡	256㎡	長土呂	宅地造成	奈良・平安時代の集落跡	第 239 集
4	木戸在家遺跡	299㎡	岩村田	区画宅地分譲	平安時代以降の溝跡	—
5	下芝宮遺跡Ⅵ	150㎡	長土呂	集合住宅建設	古墳・平安時代の集落跡	—
6	藤ヶ城跡	3,212㎡	岩村田	小学校建設	古墳～平安時代	—
7	下聖端遺跡Ⅴ	277㎡	長土呂	斎場関係道路整備	古墳・平安時代の集落跡	第 237 集
8	南近津遺跡Ⅲ他	—	長土呂	土地区画整理	弥生後期～中世の集落跡	—
9	龍岡城跡	55㎡	田口	史跡龍岡城跡保存修理	近世城郭	—
10	上の城遺跡Ⅱ	—	岩村田	—	古墳～中世の集落跡	第 238 集
11	市内遺跡	—	市内	—	平成 26・27 年度の試掘・立会調査	第 235 集
12	年報	—	市内	—	平成 27 年度の文化財事業	年報 24

(3) 試掘調査

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積 (㎡)	開発面積 (㎡)	保護措置	調査期間
1	長土呂遺跡群	長土呂	佐久市	道路建設	210.00	1090.00	試掘	H28.2.5~29
2	反田遺跡	白田	佐久市	地域交流センター - 建設	48.00	1,260.00	試掘	H28.2.3・17
3	番屋前遺跡群	中込	佐久市	土地区画整理事業	18.00	800.00	試掘	H27.7.9
4	長土呂遺跡群	長土呂	佐久市	道路建設	16.00	1,020.00	試掘	H27.6.8、7.17
5	枇杷坂遺跡群	岩村田	株式会社 エコット	宅地造成	29.00	1,122.26	試掘	H27.4.23
6	花立遺跡	茂田井	個人	個人住宅	57.00	198.65	試掘	H27.5.27
7	寺畑遺跡群	猿久保	個人	集合住宅	260.00	396.00	試掘	H27.6.4・23・24
8	岩村田遺跡群	岩村田	ミヤモリ株式会社	太陽光発電施設	222.00	1,563.00	試掘	H27.5.12・13
9	平尾山砦跡	上平尾	佐久市	トイレ設置	16.00	30.00	試掘	H27.8.18~20、9.3
10	野馬窪遺跡群	猿久保	個人	集合住宅	350.00	1,367.19	試掘	H27.11.5
11	栗毛坂遺跡群	岩村田	株式会社 平和不動産	宅地造成・集合住宅	472.00	5,379.68	試掘	H27.7.13~17
12	幸神古墳群	田口	個人	個人住宅	16.00	446.20	試掘	H27.5.25
13	前田遺跡群	塚原	個人	個人住宅	10.00	258.47	試掘	H27.6.16
14	番屋前遺跡群	猿久保	株式会社 新日本開発	集合住宅	84.00	958.00	試掘	H27.6.10
15	岩村田遺跡群	岩村田	個人	集合住宅	32.00	325.42	試掘	H27.6.19・22・24
16	東千石平遺跡群	瀬戸	個人	太陽光発電施設	200.00	1,446.00	試掘	H27.6.11・12

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積 (㎡)	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
17	西近津遺跡群	長土呂	個人	集合住宅	43.00	942.36	試掘	H27.7.21～24
18	光明寺遺跡	安原	個人	個人住宅	20.00	205.34	試掘	H27.6.29、10.15
19	屋敷平遺跡	香坂	S B エナジー株式会社	太陽光発電施設	1,230.00	20,705.20	試掘	H27.6.26～7.15
20	稲荷山城跡	勝間	個人	個人住宅	10.00	311.09	試掘	H27.7.14
21	岩村田遺跡群	岩村田	個人	集合住宅	125.00	1,417.53	試掘	H27.6.24、7.7
22	長土呂遺跡群	長土呂	株式会社 カクショウ運輸	倉庫建設	295.00	8,776.97	試掘	H27.6.30、7.2～6
23	蛇塚遺跡群	新子田	株式会社 アクト	太陽光発電施設	170.00	6,981.00	試掘	H27.7.15・21・29、8.4
24	曾根新城遺跡・枇杷坂遺跡	岩村田北一丁目	株式会社 フジカーランド上田	自動車展示場	310.00	2,878.00	試掘	H27.7.13・14
25	西妻神遺跡	中込	個人	集合住宅	110.00	993.78	試掘	H27.10.23・26・27
26	岩村田遺跡群	岩村田	佐久市	浅間会館改築	200.00	3,178.00	試掘	H28.3.2・3
27	東大久保遺跡群	上平尾	個人	個人住宅	8.00	296.12	試掘	H27.7.27
28	城下遺跡	白田	佐久市	白田支所解体	92.00	6,800.00	試掘	H27.9.10・11
29	岩村田遺跡群	岩村田	個人	集合住宅	87.00	572.00	試掘	H27.9.24
30	芝宮遺跡群	長土呂	個人	集合住宅	111.00	1,268.78	試掘	H27.8.26・27
31	上小平遺跡	岩村田	個人	集合住宅	62.00	933.00	試掘	H27.9.8
32	城下遺跡	白田	佐久市	白田支所通信施設	12.00	1,631.42	試掘	H27.12.11
33	兵士山遺跡	香坂	EMS ベンダー合同会社	太陽光発電施設	100.00	4,475.30	試掘	H27.10.8
34	岩村田遺跡群	岩村田	有限会社 美里不動産	宅地造成	200.00	1,465.00	試掘	H27.10.29・30
35	寺畑遺跡群	根々井	檜山工業株式会社	工場増築	180.00	4,490.56	試掘	H27.8.27～29
36	岩村田遺跡群	岩村田	株式会社 桧家住宅上信越	個人住宅	18.00	237.03	試掘	H27.9.3
37	東内池遺跡	新子田	個人	個人住宅	15.00	429.25	試掘	H27.9.11・18
38	岩村田遺跡群	岩村田	長野県佐久警察署長	警察署建替	22.00	7,475.95	試掘	H27.7.10、8.26
39	春日居館跡・法権寺遺跡	春日	宗教法人 康國寺	駐車場整備	12.00	666.00	試掘	H27.10.1
40	周防畑遺跡群	長土呂	有限会社 田園不動産	宅地造成	420.00	2,021.75	試掘	H27.9.15～17
41	野馬窪遺跡群	猿久保	個人	集合住宅	27.00	650.70	試掘	H27.10.6
42	城下遺跡	白田	佐久市	防災無線鋼管柱建柱	8.00	23.04	試掘	H27.11.5
43	大井城跡	岩村田	個人	資材置場建設	158.00	981.00	試掘	H27.10.30
44	原遺跡	田口	個人	個人住宅	56.00	338.95	試掘	H27.10.27・28
45	稲荷山城跡・小山崎遺跡群・城山遺跡 米浦遺跡・日影遺跡・丸山遺跡	下小田切	長野県佐久建設事務所	道路建設	1,350.00	45,882.40	試掘	H27.11.17～12.2、H28.3.24～26
46	藤ヶ城跡・岩井堂遺跡	岩村田	佐久市	学校排水施設	70.00	130.00	試掘	H28.1.14・25・28、3.8
47	野沢城跡	野沢	個人	個人住宅	17.00	110.16	試掘	H27.11.6～9
48	北畑遺跡群	桜井	個人	個人住宅	6.30	214.80	試掘	H27.11.18
49	東大久保遺跡群・白岩城跡	上平尾	佐久市	道路改良	11.00	416.00	試掘	H27.10.28
50	長土呂遺跡群	長土呂	大和ハウス工業株式会社	宅地造成・分譲住宅	17.00	393.00	試掘	H27.10.20
51	長土呂遺跡群・長土呂館跡	長土呂	個人	個人住宅	27.00	1,005.05	試掘	H27.10.15
52	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	145.00	552.68	試掘	H27.12.2・3
53	戸坂遺跡群	新子田	個人	個人住宅	3.80	251.15	試掘	H28.2.8
54	棧敷遺跡	安原	有限会社 新栄開発	建売個人住宅	20.00	237.25	試掘	H27.11.10
55	長土呂遺跡群	長土呂	J A 佐久浅間株式会社アメック	宅地造成	256.15	2,698.98	試掘	H27.11.19
56	岩村田遺跡群	岩村田	個人	集合住宅	50.00	462.17	試掘	H27.11.25
57	平尾一本松砦跡	下平尾	佐久市	公園造成	31.00	15,611.00	試掘	H28.1.27、3.2・22・25
58	荒城跡	前山	佐久市	道路改良	40.00	210.00	試掘	H28.1.22、2.12・17
59	北裏遺跡群	伴野	佐久市	道路改良	80.00	648.00	試掘	H28.1.26、2.4・17
60	滝ノ沢入口遺跡	白田	佐久市	道路改良	50.00	342.00	試掘	H28.2.15
61	丸山遺跡・日影遺跡	下小田切	佐久市	排水路整備	33.00	2,840.00	試掘	H27.12.2
62	西近津遺跡群	長土呂	大和ハウス工業株式会社	建売個人住宅	53.00	218.97	試掘	H27.11.30、12.1
63	上砂田遺跡	岩村田	有限会社 田園不動産	宅地造成	140.00	1,807.00	試掘	H27.12.18
64	栗毛坂遺跡群	岩村田	株式会社 NTT ドコモ	無線基地局建設	6.00	6,400.84	試掘	H27.12.21
65	枇杷坂遺跡群・曾根新城遺跡	岩村田北一丁目	有限会社 キャピタル A	店舗建設	60.00	5,129.00	試掘	H28.1.6～8
66	岩村田遺跡群	岩村田	個人	集合住宅	280.00	1,345.10	試掘	H28.1.27、2.5・6・17

No	遺 跡 名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積 (㎡)	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
67	金井城跡	小田井	個人	集合住宅	38.00	1,043.43	試掘	H28.2.1
68	寺畑遺跡群	猿久保	個人	集合住宅	34.00	496.93	試掘	H28.1.14
69	中久保田遺跡・枇杷坂遺跡群	岩村田北一丁目	有限会社 キヤピタルA	解体・造成	100.00	14,121.00	試掘	H28.2.25・26
70	東城戸平B遺跡	香坂	株式会社 藤巻建設	太陽光発電施設	120.00	6,800.00	試掘	H28.2.16
71	芝宮遺跡群	小田井	株式会社 トラックス	事務所建設	167.00	5,259.79	試掘	H28.2.8・9
72	野沢城跡	原	佐久市	道路建設	30.00	3,700.00	試掘	H28.1.18
73	反田遺跡	白田	長野県厚生農業協同組合連合会	道路建設	36.00	431.00	試掘	H28.2.29
74	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	38.00	424.98	試掘	H28.2.24
75	蛇塚遺跡群	新子田	個人	個人住宅	10.00	418.01	試掘	H28.2.24
76	大平遺跡	八幡	個人	太陽光発電施設	48.00	1070.00	試掘	H28.2.29
77	大塚遺跡群・中込大塚古墳	中込	大和情報サービス株式会社	店舗建設	125.00	2618.22	試掘	H28.3.7
78	反田遺跡	白田	長野県厚生農業協同組合連合会	病院建設	20.00	31,531.77	試掘	H28.2.29、3.8
79	枇杷坂遺跡群	岩村田	個人	集合住宅	110.00	2,477.05	試掘	H28.3.15・16・18・22
80	長土呂遺跡群	長土呂	個人	集合住宅	5.00	2846.00	試掘	H28.2.18
81	須釜原古窯址群	八幡	社会福祉法人 からし種の会	社会福祉施設建替	15.00	6,614.45	試掘	H28.3.29
82	跡坂遺跡・中金井遺跡群	横根	エス・エス・ティ・エナジー株式会社	太陽光発電施設	130.00	4,451.00	試掘	H28.2.18、3.18・30
83	周防畑遺跡群	長土呂	有限会社 田園不動産	建売個人住宅	52.00	203.84	試掘	H28.3.28
84	宮の前遺跡	塚原	佐久市	児童館整備	100.00	2,303.00	試掘	H28.3.23
85	根井氏館跡	根々井	宗教法人 正法寺	客殿建替	56.00	94.68	試掘	H27.11.18~21



薬師平遺跡曲物出土状況



平尾山砦調査状況



南上北原遺跡調査状況

(4) 立合調査

No	遺 跡 名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
1	十二平遺跡	協和	佐久市	道路建設	280.00	立会	H28.2.5・6
2	周防畑遺跡群	長土呂	個人	集合住宅	1,678.00	立会	H27.4.9、5.21
3	芝宮遺跡群	長土呂	個人	集合住宅	999.00	立会	H27.5.1・18
4	中反田遺跡群	田口	長野信号通信技術センター	踏切拡幅	7.76	立会	H27.5.15
5	岩村田遺跡群	岩村田	株式会社 ヤマダ・ウッドハウス	モデルハウス建設	352.75	立会	H27.4.28
6	金山遺跡群	跡部	個人	個人住宅	599.00	立会	H27.4.13・17
7	荒田遺跡	大沢	個人	森林整備事業	4,508.00	立会	H27.11.24・12.4
8	宮の上遺跡群	横和	個人	個人住宅	481.44	立会	H27.5.7
9	岩村田遺跡群・藤ヶ城跡	岩村田	長野都市ガス株式会社	ガス管敷設	189.00	立会	H28.3.22・23
10	高呂遺跡	協和	個人	戸建賃貸住宅	203.07	立会	H28.3.24
11	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	201.06	立会	H28.3.25
12	周防畑遺跡群	長土呂	佐久市	道路建設	260.00	立会	H27.6.5・9
13	長土呂遺跡群	長土呂	佐久市	道路建設	530.00	立会	H27.7.2・7・15
14	岩村田遺跡群	岩村田	個人	店舗建設	1,206.90	立会	H27.5.16・20
15	岩村田遺跡群	岩村田	株式会社 パパまるハウス	建売個人住宅	238.88	立会	H27.5.9・11
16	宮東遺跡	田口	個人	個人住宅	443.42	立会	H27.4.15
17	小山崎遺跡群	下小田切	個人	個人住宅	1,000.14	立会	H28.3.22・28
18	中金井遺跡群	小田井	株式会社 パパまるハウス	カーポート建設	261.05	立会	H27.4.16
19	前田遺跡群	小田井	個人	個人住宅	275.23	立会	H28.3.28
20	岩村田遺跡群	岩村田	個人	宅地造成	238.88	立会	H27.4.21
21	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	556.60	立会	H27.5.12
22	大塚遺跡群	中込	個人	集合住宅	275.88	立会	H27.5.22
23	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	266.11	立会	H27.6.1
24	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	240.11	立会	H27.4.25
25	蛇塚遺跡群	安原	個人	個人住宅	288.89	立会	H27.5.22
26	枇杷坂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	366.17	立会	H27.5.7
27	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	239.94	立会	H27.4.30
28	岩村田遺跡群	岩村田	佐久市	スロープ設置	20.00	立会	H27.6.1
29	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	275.06	立会	H27.8.18
30	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	324.59	立会	H27.5.7
31	岩村田遺跡群	岩村田	長野県佐久建設事務所	地質調査	4.50	立会	H27.6.2
32	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	205.82	立会	H27.5.18・19
33	松の木遺跡	岩村田	ミヤモリ不動産株式会社	店舗建設	330.58	立会	H27.5.11
34	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	319.20	立会	H27.5.12
35	棧敷遺跡	安原	個人	個人住宅	391.12	立会	H27.4.22
36	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	353.76	立会	H27.5.12・16・18
37	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅	271.25	立会	H27.5.11・12
38	枇杷坂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	314.51	立会	H27.5.12
39	城平遺跡群	平賀	個人	個人住宅	312.83	立会	H27.7.24・25
40	近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	222.40	立会	H27.6.9
41	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	255.67	立会	H27.5.11・16
42	栗毛坂遺跡群・西赤座遺跡	岩村田	株式会社 パパまるハウス	建売個人住宅	736.00	立会	H27.6.18・19
43	橋ヶ窪遺跡・一本松古墳群	下平尾	佐久市	温水利用型健康運動施設	4,730.00	立会	H27.7.7・15、10.6
44	棧敷遺跡	安原	個人	個人住宅	221.00	立会	H27.6.8
45	上宮前遺跡群	常和	個人	個人住宅	466.00	立会	H27.6.10
46	須釜原古窯址群	布施	個人	個人住宅	904.76	立会	H27.6.3
47	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅兼店舗	493.62	立会	H27.8.28
48	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	306.22	立会	H27.7.1
49	周防畑遺跡群	長土呂	佐久市	下水道管敷設	389.00	立会	H27.7.23、8.21、9.18
50	家地頭古墳群・西近津遺跡群	常田	佐久市	下水道管敷設	749.70	立会	H27.9.18、10.6

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
51	宮の上遺跡群	横和	個人	個人住宅	347.00	立会	H27.6.22
52	城平遺跡群	平賀	個人	個人住宅	251.36	立会	H27.7.24・25
53	岩村田遺跡群	岩村田	株式会社 石井商事	宅地造成	1,762.60	立会	H27.8.4
54	周防畑遺跡群	長土呂	佐久水道企業団	水道管敷設	205.00	立会	H27.7.10・15
55	長土呂遺跡群	長土呂	佐久市	グラウンド造成・道路舗装	5,400.00	立会	H27.9.2・29、10.9、11.27
56	<small>周防畑遺跡群・芝宮遺跡群 長土呂遺跡群</small>	長土呂	長野都市ガス株式会社	ガス管敷設	580.00	立会	H27.7.15・27、8.24、9.18
57	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	217.04	立会	H27.6.25
58	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅	218.72	立会	H27.7.11・13
59	香坂屋敷遺跡	香坂	個人	個人住宅	114.37	立会	H27.6.18・20
60	蛇塚遺跡群	安原	株式会社 ナナーズ	店舗建設	1,714.00	立会	H27.8.25・27
61	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅兼事務所	227.84	立会	H27.6.23
62	深堀遺跡群	瀬戸	株式会社 リューケンハイム	建売個人住宅	314.26	立会	H27.6.22
63	大塚遺跡群・深堀城跡	中込	佐久市	道路建設	1,700.00	立会	H27.7.7
64	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	227.02	立会	H27.8.20
65	藤ヶ城跡	岩村田	個人	個人住宅	361.72	立会	H27.7.29
66	東内池遺跡	新子田	個人	個人住宅	369.98	立会	H27.7.27
67	下信濃石遺跡	岩村田	個人	個人住宅	278.00	立会	H27.8.8
68	東五里田遺跡群	野沢	有限会社 田園不動産	建売個人住宅	267.29	立会	H27.7.2
69	尾垂遺跡	前山	長野県佐久地方事務所	進入路建設	300.00	立会	H27.7.1
70	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅	358.00	立会	H27.7.16・25
71	原遺跡	田口	個人	個人住宅	491.33	立会	H27.7.21
72	観正田遺跡	入澤	個人	個人住宅	258.75	立会	H27.7.14・15
73	栗毛坂遺跡群	小田井	個人	個人住宅	649.00	立会	H27.8.3
74	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅	287.56	立会	H27.8.3
75	枇杷坂遺跡群	岩村田	長野県佐久建設事務所	道路建設	3.00	立会	H27.6.30
76	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅	303.16	立会	H27.7.17
77	鳴瀬中屋敷遺跡群	鳴瀬	個人	個人住宅	313.05	立会	H27.7.8
78	棧敷遺跡	安原	有限会社 新栄開発	建売個人住宅	221.87	立会	H27.7.22
79	寺畑遺跡群	猿久保	個人	戸建賃貸住宅	268.80	立会	H27.8.25
80	竹原遺跡	平賀	長野県佐久建設事務所	道路建設	2,650.00	立会	H27.8.18・19
81	梨の木遺跡	中込	株式会社 パパまるハウス	建売個人住宅	286.75	立会	H27.8.6
82	蛇塚古墳群	安原	個人	個人住宅	228.66	立会	H27.8.17
83	三千束遺跡群	三塚	宮原酸素株式会社	駐車場建設	1,063.00	立会	H27.10.6、12.3・4
84	鳴澤遺跡群	根々井	個人	個人住宅	810.56	立会	H27.8.7
85	志賀神明の木遺跡	志賀	個人	個人住宅	425.46	立会	H27.8.11
86	宮の上遺跡群	根々井	個人	個人住宅	421.29	立会	H27.8.10
87	野沢城跡	野沢	個人	医院建設	298.55	立会	H27.9.23
88	城山遺跡	下小田切	株式会社 本久	太陽光発電施設	1,867.54	立会	H27.8.11・13
89	野沢城跡	野沢	佐久市	公園整備	20.00	立会	H28.3.24
90	栗毛坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	383.70	立会	H27.10.19、11.2
91	寺畑遺跡群	根々井	シチズン設計マニファクチャリング株式会社	工場建設	81,880.89	立会	H27.12.16
92	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅	222.97	立会	H27.8.28
93	高呂遺跡	協和	個人	駐車場建設	577.56	立会	H27.8.13
94	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	275.19	立会	H27.8.11
95	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	203.76	立会	H27.8.19
96	枇杷坂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	305.47	立会	H27.8.31、9.11
97	東五里田遺跡	野沢	個人	個人住宅	216.00	立会	H27.8.10・11
98	栃久保B遺跡	春日	佐久市	道路建設	621.00	立会	H27.8.21、9.22
99	金山遺跡	跡部	中部電力株式会社	駐車場建設	24.90	立会	H28.2.1
100	寺畑遺跡群	猿久保	個人	集合住宅	1,078.93	立会	H27.8.27、9.2

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
101	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	289.13	立会	H27.9.4
102	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅	381.47	立会	H27.9.28、10.12
103	下信濃石遺跡	岩村田	個人	個人住宅	353.43	立会	H27.10.13
104	東五里田遺跡	野沢	有限会社 田園不動産	建売個人住宅	124.21	立会	H27.9.25
105	前田遺跡群	小田井	佐久市	下水道管敷設	544.80	立会	H27.11.4・20・24
106	枇杷坂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	280.44	立会	H27.10.19
107	西一里塚遺跡群	岩村田	株式会社 大勝田開発	建売個人住宅	366.23	立会	H27.9.18、12.8
108	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	306.00	立会	H27.10.30
109	城平遺跡群	平賀	個人	個人住宅	239.97	立会	H27.10.26
110	西大久保遺跡群	上平尾	個人	個人住宅	408.31	立会	H27.9.18、10.16
111	蛇塚遺跡群	新子田	個人	個人住宅	273.00	立会	H27.9.24
112	藤ヶ城跡	岩村田	個人	個人住宅	263.34	立会	H27.10.5
113	諏訪分遺跡群・赤岩河原遺跡・鳴瀬中屋敷遺跡群	三河田	佐久市土地改良区	農業基盤整備事業	469.40	立会	H27.11.20、12.18、28.2.23
114	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	156.46	立会	H27.10.13
115	中金井遺跡群	小田井	株式会社 パパまるハウス	建売個人住宅	219.91	立会	H27.9.30
116	天神山遺跡	協和	個人	個人住宅	1,003.00	立会	H27.10.23
117	野沢城跡	原	個人	個人住宅	428.00	立会	H27.9.29
118	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	201.12	立会	H27.9.11
119	館ヶ澤 A 遺跡	内山	KDDI 株式会社	無線基地局	0.16	立会	H27.11.12
120	鳴澤遺跡群	根々井	佐久市	下水道管敷設	40.75	立会	H27.10.28・29
121	原遺跡	白田	個人	個人住宅	352.85	立会	H27.10.6
122	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅	277.34	立会	H27.10.8
123	北川勝間遺跡	北川	佐久広域連合	消防署解体	2,758.00	立会	H27.12.3・4
124	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅	225.09	立会	H27.10.5
125	西妻神遺跡	中込	個人	集合住宅	386.24	立会	H27.10.20
126	岩村田遺跡群	岩村田	株式会社 松家ホールディングス	建売個人住宅	237.51	立会	H27.10.1
127	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	264.90	立会	H27.10.9
128	長土呂遺跡群	長土呂	株式会社 土屋ホーム	建売個人住宅	263.40	立会	H27.10.9
129	塚内遺跡	布施	個人	太陽光発電施設	1,151.71	立会	H27.10.5
130	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	240.49	立会	H27.10.6
131	前田遺跡群	塚原	個人	個人住宅	236.73	立会	H27.11.4
132	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	216.64	立会	H27.10.19
133	北上遺跡	協和	佐久市	農業基盤整備事業	530.00	立会	H28.1.22、2.12
134	大平遺跡	八幡	個人	個人住宅	434.00	立会	H27.11.11
135	下小平遺跡	岩村田	社会福祉法人 佐久福寿園	介護福祉施設増築	7,175.00	立会	H27.12.24
136	常田居屋敷遺跡群	塚原・長土呂	長野県住宅供給公社	市営住宅解体	66.10	立会	H27.10.30
137	東大久保遺跡群	上平尾	個人	個人住宅	314.57	立会	H27.12.11
138	岩井堂遺跡	岩村田	ミヤモリ株式会社	建売個人住宅	292.74	立会	H27.11.20
139	西一里塚遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	291.80	立会	H27.11.4
140	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅	223.13	立会	H27.11.27
141	大堀遺跡	大沢	個人	個人住宅	532.60	立会	H27.11.25
142	御嶽遺跡	大沢	佐久平土地改良区	農業基盤整備事業	320.00	立会	H27.11.27、12.15
143	伊勢道遺跡	取出町	佐久平土地改良区	農業基盤整備事業	720.00	立会	H27.12.10
144	はかせ久保遺跡	清川	佐久平土地改良区	農業基盤整備事業	54.00	立会	H28.2.3・10
145	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅	140.82	立会	H27.11.11
146	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	258.78	立会	H27.11.27
147	枇杷坂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	380.14	立会	H27.11.24
148	平馬塚遺跡群	桜井	個人	個人住宅	488.98	立会	H27.12.21
149	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	233.80	立会	H27.11.30
150	西赤座遺跡	岩村田	個人	個人住宅	552.00	立会	H27.12.15

No	遺 跡 名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
151	堤井遺跡	常和	長野県佐久建設事務所	コンクリート吹付工	500.00	立会	H28.2.29
152	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	633.11	立会	H27.11.30
153	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	258.01	立会	H27.11.24
154	滝ノ沢入口遺跡	白田	佐久市	排水路改良	280.00	立会	H28.1.22 ~ 28
155	下町屋遺跡	大沢	長野県佐久建設事務所	河川護岸嵩上・河床掘削	580.00	立会	H28.1.25
156	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅	219.99	立会	H28.1.7
157	後澤遺跡	小宮山	個人	個人住宅	261.10	立会	H27.12.15
158	周防畑遺跡群	長土呂	個人	カーポート建設	203.76	立会	H27.12.4
159	中原遺跡	甲	個人	個人住宅	378.56	立会	H27.12.9
160	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	213.94	立会	H27.12.2
161	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	506.12	立会	H28.3.15
162	田中島遺跡	御馬寄	佐久市	複合遊具設置	140.00	立会	H28.2.5
163	東大久保遺跡群	上平尾	有限会社 新栄開発	建売個人住宅	358.72	立会	H28.1.6
164	長土呂遺跡群	長土呂	個人	集合住宅	942.22	立会	H27.12.18・26
165	長土呂遺跡群	長土呂	個人	医院建設	1,164.07	立会	H28.2.24
166	蛇塚遺跡	白田	長野県	学校解体	350.00	立会	H28.3.2
167	栃久保 B 遺跡・松原遺跡	春日	佐久市	道路建設	2,800.00	立会	H27.12.21
168	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅	546.99	立会	H28.1.12
169	久禰添遺跡	太田部	個人	宅地造成・個人住宅	250.00	立会	H27.12.18・24
170	周防畑遺跡群	長土呂	有限会社 田園不動産	建売個人住宅	235.23	立会	H28.1.16
171	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅	314.26	立会	H27.12.28
172	東内池遺跡	新子田	佐久市	下水処理施設解体	256.00	立会	H28.2.5・10・16
173	下県屋敷遺跡群	伴野	個人	個人住宅	364.00	立会	H28.1.12
174	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	78.66	立会	H28.2.17
175	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	261.02	立会	H28.1.19
176	蛇塚遺跡	白田	長野県	学校駐車場整備	17.00	立会	H28.1.5・12
177	井上遺跡	下越	個人	個人住宅	499.99	立会	H28.1.19
178	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	273.51	立会	H28.1.14
179	栗毛坂遺跡群	岩村田	株式会社 土屋ホーム	建売個人住宅	283.85	立会	H28.2.6・7・16
180	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	580.46	立会	H28.3.1・2
181	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅	284.02	立会	H28.2.6・7
182	新町遺跡	平賀	佐久市	下水道管敷設	93.00	立会	H28.2.12・23
183	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅	277.38	立会	H28.2.3
184	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅	275.65	立会	H28.2.22
185	西近津遺跡群	長土呂	大和ハウス工業株式会社	建売個人住宅	227.05	立会	H28.2.16
186	岩村田遺跡群	岩村田	個人	太陽光発電施設	512.68	立会	H28.2.9・3.4
187	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅	342.77	立会	H28.2.10・23
188	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅	223.03	立会	H28.2.25
189	寺畑遺跡群	猿久保	個人	戸建賃貸住宅	100.06	立会	H28.3.1
190	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	275.91	立会	H28.2.29
191	梨の木遺跡	中込	個人	個人住宅	340.75	立会	H28.2.29
192	西裏遺跡群	根岸	佐久市	厚生住宅解体	443.79	立会	H 28.3.3・14
193	北裏遺跡群・宝生寺山砦	伴野	佐久市	交流拠点施設(道の駅)	23,800.00	立会	H28.3.22
194	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅	233.24	立会	H28.3.15
195	岩井堂遺跡	岩村田	個人	個人住宅	266.34	立会	H28.3.17
196	栈敷遺跡	安原	有限会社 新栄開発	建売住宅	315.90	立会	H27.4.9
197	栗毛坂遺跡群	岩村田	長野サービス株式会社	本社事務所建設	836.24	立会	H27.4.9
198	白拍子遺跡	取手町	個人	個人住宅	233.93	立会	H27.4.10
199	梨の木遺跡	中込	個人	個人住宅	131.35	立会	H27.4.13
200	東内池遺跡	新子田	個人	個人住宅	203.45	立会	H27.4.13

(5) 出土遺物保存処理・自然科学分析

●国補埋蔵文化財出土遺物保存処理
 瀧の峰古墳群・北一本柳遺跡・西一本柳遺跡出土鉄器・
 鉄製品 70点

(6) 刊行図書

第 235 集「市内遺跡発掘調査報告書 2014」
 第 236 集「薬師平遺跡」
 第 237 集「下聖端遺跡Ⅴ」
 第 238 集「上の城遺跡Ⅱ」
 第 239 集「南上北原遺跡」
 佐久市文化財「年報 24」
 佐久市文化財情報 平成 26 年度



第 36 回 少年考古学教室

内 容 白田地区の文化財（幸神古墳群・龍岡城跡ほか）・白田文化センターの見学。

2 普及・公開

(1) 第 36 回少年考古学教室

開催場所 市内（主に白田地区）
 開催日 平成 27 年 8 月 6 日（木）
 参加者 市内小学生（4 年生以上）・中学生・高校生 21 名



第 36 回 少年考古学教室

(2) 第 37 回少年考古学教室

開催場所 佐久市立近代美術館
 開催日 平成 28 年 3 月 27 日（日）
 参加者 市内小学生・中学生 60 名
 内 容 勾玉作り。



第 37 回 少年考古学教室

●平成 27 年度 講座一覧表

期 日	主催者	内 容	参加者
平成 27 年 4 月 11 日(土)	歴史を伝え継ぐ会	考古学から見た佐久の歴史①	45 名
平成 27 年 5 月 14 日(木)	岩村田小学校 6 年	発掘体験教室	99 名
平成 27 年 5 月 15 日(金)	高瀬小学校 6 年	佐久の歴史について	33 名
平成 27 年 6 月 21 日(日)	歴史を伝え継ぐ会	考古学から見た佐久の歴史②	45 名
平成 27 年 7 月 2 日(木)	東小学校 3 年 1 組・2 組	佐久の歴史について	61 名
平成 27 年 9 月 30 日(水)	佐久の城跡から歴史を学ぶ会	志賀城・内山城の現地確認	8 名
平成 27 年 10 月 18 日(日)	志賀中宿区公民館	高棚城の現地確認	13 名
平成 27 年 11 月 7 日(土)	東公民館	東地区を知る④～志賀城の歴史～	25 名
平成 27 年 11 月 15 日(日)	文化振興課	市民公開講座～講演 2 本・出土品展示～	163 名
平成 27 年 11 月 29 日(日)	和光市・和光市教育委員会	長野県佐久の歴史	138 名
平成 27 年 12 月 12 日(土)	佐久市公民館	佐久の中世城郭～発掘調査より～	17 名
平成 27 年 12 月 15 日(火)	佐久市高齢者大学	佐久の古墳時代	18 名
平成 28 年 2 月 27 日(土)	東公民館	歴史講座～志賀城の歴史～	103 名

(3) 講座

左記に掲載した一覧表のように 13 回の講座を行い、郷土の歴史文化の普及に努めました。



平成27年11月15日(日)
佐久市市民創縁センター

市民公開講座

講演 平成27年11月15日(日)
場 佐久市市民創縁センター
所在地 佐久市深久保1-6-1
TEL 0267-66-0151

講演 佐久市市長創縁センター 大会議室

午後1時30分～1時40分 開会式
1時40分～2時40分 講演1「山と川の織文—世界史からみた中央高地の先史文化—」
講師 佐久市市民創縁センター 主任調査研究員 永沢敦子氏
2時50分～3時50分 講演2「歴史を辿る佐久の先史」
佐久広域老人ホーム 委員長 佐久市古学委員会 小山啓美氏
3時50分～4時05分 閉会式
午後4時30分～4時35分 佐久市内からの出土品の展示

主催 佐久市教育委員会
〒256-0401 佐久市深久保1-6-1 佐久市市民創縁センター 佐久市市民創縁センター 事務局
TEL 0267-66-0151 FAX 0267-66-0152
URL http://www.city.saku.lg.jp/kyouiku/index.html

※256号では撮影できない場合があります。●撮影ごとの要領も可参照です。

(4) 出土遺物展示施設利用状況

●文化財事務所展示室

市内の遺跡から出土した、旧石器時代から近世までの出土品約 200 点を常設展示しています。

平日の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで無料で公開。平成 27 年度の見学者は 223 名でした。

●野沢会館ホール

市内の遺跡から出土した、出土品、白田トンネル産の古型マンモス化石レプリカ、朱鷺剥製などを展示。

平成 27 年度は 1 回の展示替えを行いました。

●白田文化センター

白田地区の遺跡出土品を中心に、市指定有形文化財の北西ノ久保遺跡出土埴輪を含む旧石器時代から中世までの出土品を展示しています。



野沢会館ホール (平成 27 年 8 月 21 日)

●佐久平浅間小学校

子供たちの歴史教材として、佐久平浅間小学校建設工事に伴い発掘調査が行われた、大豆田遺跡Ⅳ出土品から代表的な遺物を展示しています。

(5) 貸出・撮影・掲載

市内遺跡出土の埋蔵文化財、写真・フィルム・図面の貸出・撮影・掲載は 15 件ありました。



東一本柳古墳の馬具



平石遺跡の敷石住居址

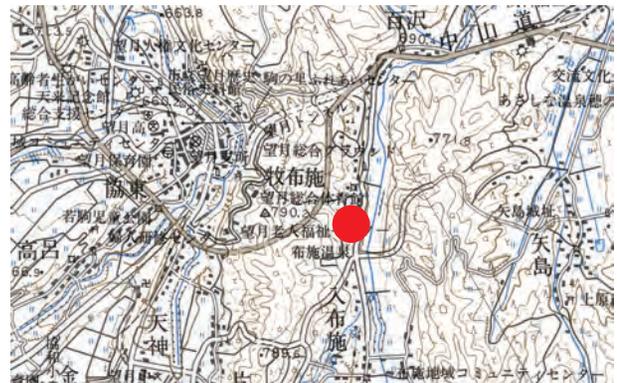
●平成 27 年度 埋蔵文化財 貸出・撮影・掲載一覧表

資料名	申請者	目的	期間
大豆田遺跡Ⅳ出土弥生土器－8点 石器－5点 玉類－5点 人面付土器－1点	佐久平浅間小学校	学校建設時に発掘された考古資料を図書館に展示	平成 27 年 4 月 17 日～ 平成 28 年 3 月 31 日
大豆田遺跡Ⅳ出土縄文土器－1点 弥生土器他－19点	佐久平浅間小学校	学校建設時に発見された考古資料を学習活用	平成 27 年 4 月 17 日～ 6 月 30 日
佐久の石文化の紹介文－1枚 八風山Ⅱ遺跡の石器写真－1枚	㈱ミュージアム スタイルカフェ	「WEB 万環玄龜」掲載	平成 27 年 5 月 13 日許可
東一本柳古墳出土－馬具写真撮影 及び掲載	㈱小学館	日本美術全集第 1 巻「日本美術創世記(縄文・弥生・古墳時代)」掲載	平成 27 年 5 月 21 日許可
北一本柳遺跡出土鉄斧－2点	長野県立歴史館	平成 27 年度秋季企画展「樹木と人の交渉史」に展示	平成 27 年 7 月 31 日～ 12 月 26 日
西一本柳遺跡他弥生時代土器－7点 寄山遺跡縄文時代土器－1点 聖原遺跡出土円面硯－1点 墨書土器－1点 帯金具－4点 八風山遺跡群出土土器等－8点 聖原遺跡群写真(報告書転用)5カット 西一本柳遺跡写真(報告書転用)2カット 八風山遺跡群(報告書転用)3カット	和光市教育委員会	和光市制施行 45 周年記念特別展 出土遺物の交流と結 一自治体間相互応援協定締結 20 周年記念一	文化財資料平成 27 年 11 月 5 日～ 12 月 15 日 写真資料 平成 27 年 8 月 25 日～ 12 月 8 日
北一本柳遺跡鉄斧写真－2点 五里田遺跡出土鉄剣写真－1点	長野県埋蔵文化財センター	情報誌「信州の遺跡」第 7 号へ掲載	平成 27 年 9 月 3 日許可
北西の久保遺跡出土土器－2点 宮の前遺跡出土土器－2点	高崎市教育委員会 かみつけの里博物館	第 24 回特別展「ゆくもの、くるもの-北関東の後 期弥生文化-」の展示	平成 28 年 2 月下旬～11 月末
大豆田遺跡出土遺物－13点・写真－6枚 月夜平遺跡出土遺物－2点・写真－2枚	長野県立歴史館	「長野県の遺跡発掘 2016」に展示及び広報用 印刷物等への写真使用	平成 27 年 11 月 10 日～ 平成 28 年 2 月 29 日
曾根新城遺跡遺物写真－5点 8枚 上久保田向遺跡遺物写真－3点－7点	大学共同利用機関法人 人間文化 研究機構 国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館ウェブサイト「古代出土 文字資料画像データベース」に掲載	平成 28 年 2 月 2 日許可
平石遺跡敷石住居址写真－1枚	㈱国書刊行会	「縄文人の世界観」(仮)へ掲載	平成 28 年 2 月 15 日許可
上平尾棚畑遺跡出土土器の発掘中の写 真－1枚	佐久市・北佐久郡環境施設組合	「平尾山だより第 25 号」に掲載	平成 28 年 3 月 14 日許可

3 調査概要

1. 薬師平遺跡

所在地 佐久市布施 776－1 他
 開発主体者 社会福祉法人 望月悠玄福祉会
 開発事業名 福祉施設建設
 調査期間 平成 27 年 4 月 6 日～平成 28 年 3 月 18 日
 調査面積 1,000㎡
 調査担当者 小林眞寿



薬師平遺跡位置図 (1:50,000)

の西方に位置し、北は東御市(旧北御牧村)、西は立科町、東は浅科地区、南は一部が旧佐久市と隣接している。西南方向には、蓼科山(2,530 m)を中心とする山系が連なり、北東方向には千曲川を隔てて浅間山(2,560 m)の連山を臨むことができる。望

●経過と立地

望月地区(旧望月町)は北佐久郡の中でも千曲川

月地区の地質及び地形の形成は、大きく二つの要因に起因している。一つは、蓼科山の火山活動により基盤並びに地形が形成されていることであり、もう一つは御牧原台地や八重原台地が地殻の断層運動によって形成されていることである。

当遺跡は蓼科山の火山活動により形成された蓼科火山地域の中に存在する。中央に位置する蓼科火山群の南方には、八ヶ岳火山群が連なり、また西方には霧ヶ峰火山群が存在する。蓼科山は、全般に緩斜面の裾野が北方の望月方向へ長く延びている。大河原峠付近にあっては急傾斜の谷を形成しているが、多くは蓼科山を中心に放射状に延びる緩やかな谷を形成している。これらの地域には安山岩の分布が広くみられ、中でも両輝石安山岩、しそ輝石安山岩、角閃石安山岩が主体を形成している。これらは、八丁地川中流域に見ることができ、しかも熱の珪化作用による板状節理が見事に発達した露頭箇所を見ることができる。望月地区を流れる主流は鹿曲川、細小路川、八丁地川、布施川の4河川であり、いずれも蓼科山を源流とし、長い裾野を抜いて流下し、千曲川に合流している。

今回、社会福祉法人望月悠玄福祉会が計画した福祉施設建設工事予定地域が、望月城跡・薬師平遺跡内に含まれることから試掘調査を実施した結果、竪穴住居址等の遺構群が検出されたため、文化財保護協議を行い、遺跡の破壊が避けられないことが明らかとなった切土部分 1,000㎡について記録保存のための発掘調査を実施した。

●調査の概要

- 遺構 竪穴住居址－4軒（奈良・平安時代）
- 土坑－5基（平安時代・不明）
- 掘立柱建物址－4棟（不明）
- 溝址－1条（不明）
- ピット－87基（奈良・平安・不明）
- 遺物 土師器（坏・碗・皿・高坏・甕）
- 須恵器（坏・有台坏・坏双・鉢・壺・甕）
- 灰釉陶器（碗）
- 鉄器・鉄製品（鏃他）
- 石器（磨石・敲石）
- 木製品（曲物）



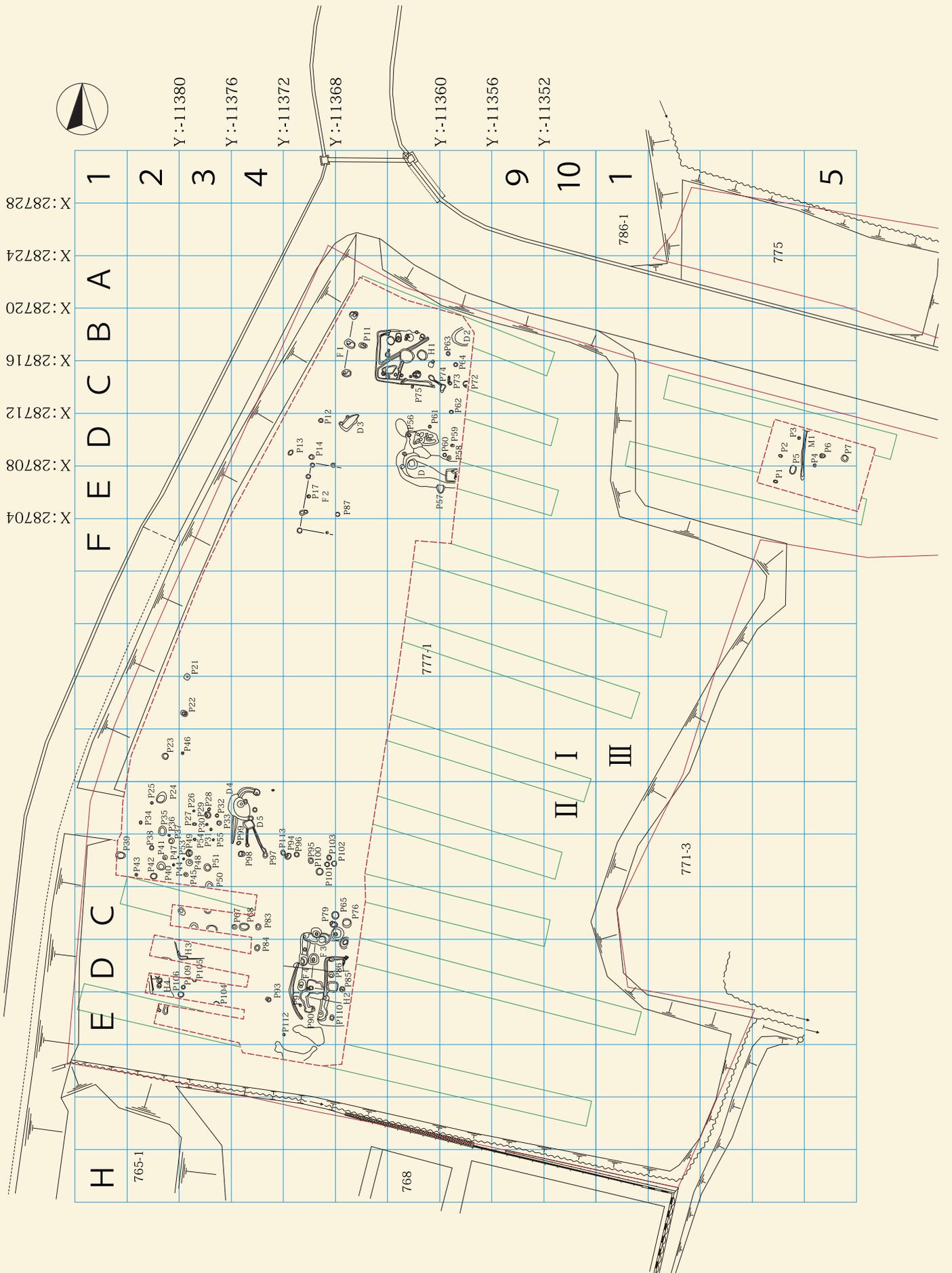
薬師平遺跡 H 1号住居址



薬師平遺跡 調査風景



薬師平遺跡 全景



薬師平遺跡全体図 (1:400)

2. 南上北原遺跡

所在地 佐久市長土呂字南上北原 930-1、933-2、936-5
 開発主体者 有限会社 田園不動産
 開発事業名 宅地造成工事
 調査期間 平成 27 年 9 月 28 日～平成 28 年 3 月 18 日
 調査面積 256㎡
 調査担当者 小林真寿

●経過と立地

南上北原遺跡は、佐久市の長土呂地籍に所在し、周防畑遺跡群の中ほどに位置する。遺跡は、佐久地方北部に特徴的な田切に挟まれた台地上に立地し、標高は 720 m 前後を測る。

遺跡の周辺では、本遺跡の西北方向に展開する南下北原遺跡で 3 次わたる調査が行われており、奈良・平安時代の集落跡が発見されている。重要な遺物として、1 次調査において「刑部仁丸」と墨書された土師器碗が出土している。佐久地方で古代の人名が記された遺物は、銅及び石製の私印 3 点が認められるだけであり、極めて貴重な発見と言える。南下北原の南に位置する渋谷工門地籍からは、貞観八年（866 年）に定額寺となった「妙楽寺」に由来するであろう布目瓦が出土している。間接的ではあるが郡衙にも関連する事柄であり、佐久地方の古代史を考える上で、この地域の重要性を改めて認識させるものである。

今回、遺跡群内で有限会社田園不動産により宅地造成が計画されたため、遺構の確認を目的とした試掘調査を実施した。その結果、奈良・平安時代の集落跡が確認された。保護協議を行い、遺跡の保存が不可能な部分について記録保存を目的とした発掘調査を行うこととなった。



南上北原遺跡位置図（1：50,000）



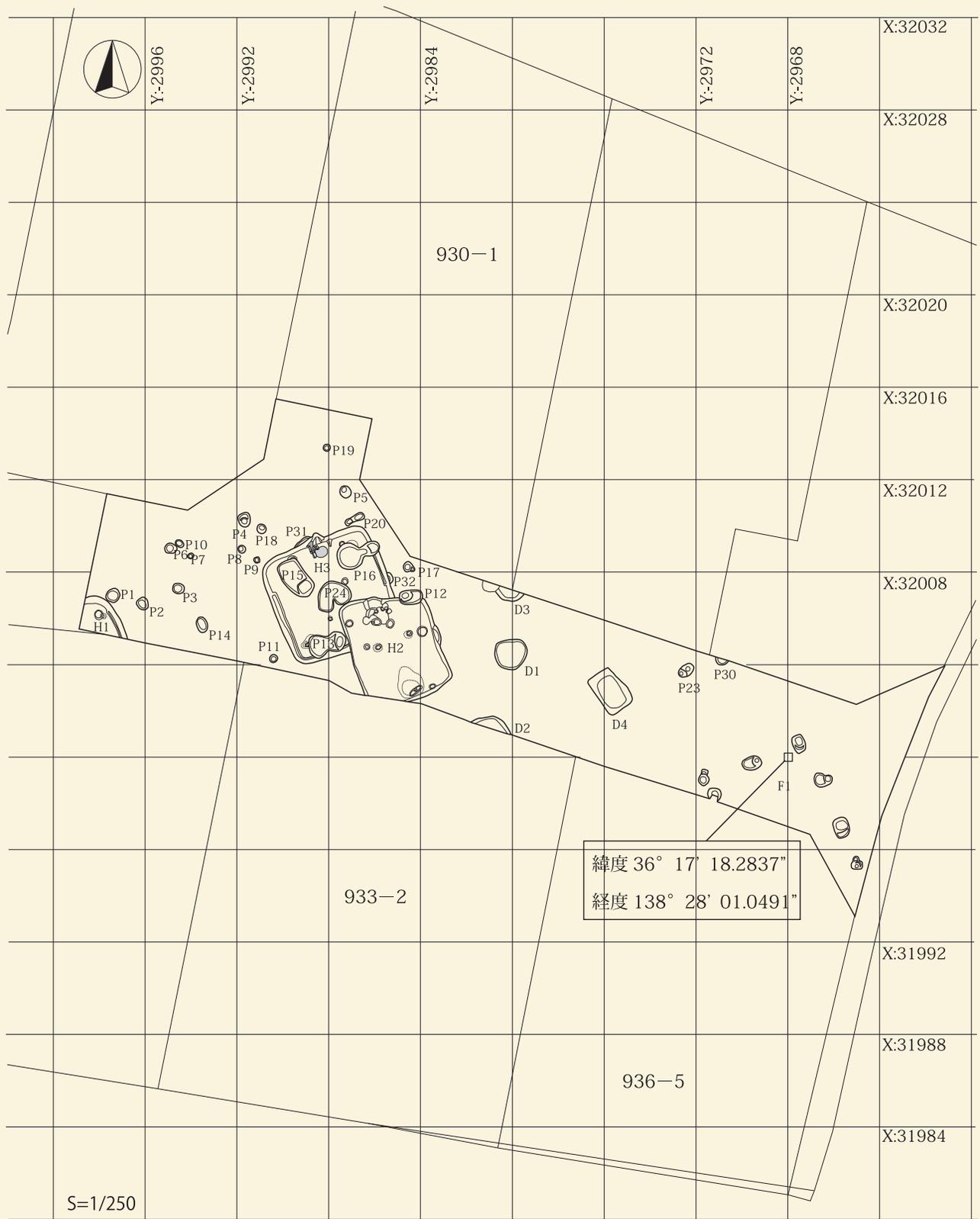
南上北原遺跡 調査風景

●調査の概要

遺構 竪穴住居址－3 軒（奈良・平安時代）
 掘立柱建物址－1 棟（奈良・平安時代）
 土坑－4 基（奈良・平安時代）
 ピット－25 基（奈良・平安時代）
 遺物 土師器（坏・皿・甕）
 須恵器（坏・有台坏・坏蓋・盤・壺・甕）
 石器・石製品（磨石・敲石・突臼・打製石斧）
 鉄製品（不明）



南上北原遺跡 住居址掘方及びH1号住居址旧住居



南上北原遺跡全体図

3. 藤ヶ城跡

所在地 佐久市岩村田 2 6 4 1 - 2 外
 開発主体者 佐久市教育委員会 (教育施設課)
 開発事業名 岩村田小学校改築工事
 調査期間 平成 2 7 年 4 月 2 4 日 ~ 7 月 1 0 日
 調査面積 3,212㎡
 調査担当者 富沢一明・小林眞寿



藤ヶ城跡位置図 (1 : 50,000)

●経過と立地

今回調査を行った藤ヶ城跡は、岩村田藩内藤家の城として文久元年(1861)に工事着手された城である。元治元年(1864)には体制が整い岩村田陣屋より政務が新城内に移されている。藤ヶ城の特徴は、幕末の築城であり土塁を折り曲げて入隅にし、石垣に土を盛り高土手を築き砲台とするなど近世初期の城郭にはない縄張りが用いられている。射程距離の長くなった銃や大砲に対しての対策と考えられている。現在は、本丸御殿部分に岩村田小学校が建ち、周辺部は宅地化されているが、一部に土塁や井戸跡が現存している。

今回、岩村田小学校改築に伴い試掘調査が行われた。結果、新校舎建設予定地内から遺構が発見され、工事による遺跡破壊が及ぶ範囲については記録保存を目的とする発掘調査を行うこととなった。

●調査の概要

今年度の調査範囲からは、藤ヶ城を示す直接的な遺構は発見されず、古墳時代~平安時代の集落跡の一部が確認された。また、調査区西端からは幅 8 m・

深さ 5 m の堀と考えられる溝状遺構が発掘され、溝内では明銭を伴う火葬墓が調査された。当地籍の字名「上の城」が示す新たな城館跡発見に期待がかかる。

- 遺構 堅穴住居址 - 3 6 軒 (古墳時代後期~平安時代)
- 掘立柱建物址 - 2 3 棟
- 土坑 - 3 6 基
- 溝状遺構 - 7 本 (内堀 1 本)
- 土壙墓 - 1 基
- 火葬墓 - 1 3 基
- 遺物 弥生土器 (後期) ・土師器・須恵器・灰釉陶器
- 鉄製品 (鉄鏃・釘) ・陶磁器類・カワラケ・古銭 (富壽神寶・明銭)



藤ヶ城跡 H 5 号住居址



藤ヶ城跡 全景



藤ヶ城跡全体図



藤ヶ城跡 H 21号住居址カマド



藤ヶ城跡 F 8号掘建柱建物址

4. 下聖端遺跡V

所在地 佐久市長土呂512 外
 開発主体者 佐久市建設部(土木課)
 開発事業名 市道1-6号線改良工事
 調査期間 平成27年8月24日～9月25日
 調査面積 277㎡
 調査担当者 富沢一明



下聖端遺跡V位置図(1:50,000)

●経過と立地

今回調査を行った下聖端遺跡Vは長土呂遺跡群の中央部分に所在し、標高720mを僅かに越える台地東端に位置する。調査地点の地形は北から南へとのびるいわゆる「田切」に挟まれた台地で、この台地の幅は調査地点付近で250mを測る。遺跡周辺では当台地上で業務流通団地建設の折、約10万㎡の発掘調査がなされた聖原遺跡が存在する。聖原遺跡からは古墳時代後期から平安時代の集落跡が検出され、竪穴住居址900軒、掘立柱建物址800棟が確認された。出土遺物も多彩で、八稜鏡や馬鈴、六種類の皇朝十二銭、帯金具、石製印「伯万私印」などがあり、特に注目される遺物として、古代甲斐国の郡名を暗文で記した仏鉢甲斐型土器が住居内より出土した。また、当遺跡に隣接する国道141号建設の折調査された下芝宮遺跡・上大林遺跡・下聖端遺跡等からは、佐久地域では希少な古墳時代中期後葉の集落跡が発見され、籠目圧痕土器や5世紀代の須恵器が出土した。

今回、長土呂地区に建設された斎場周辺整備の一

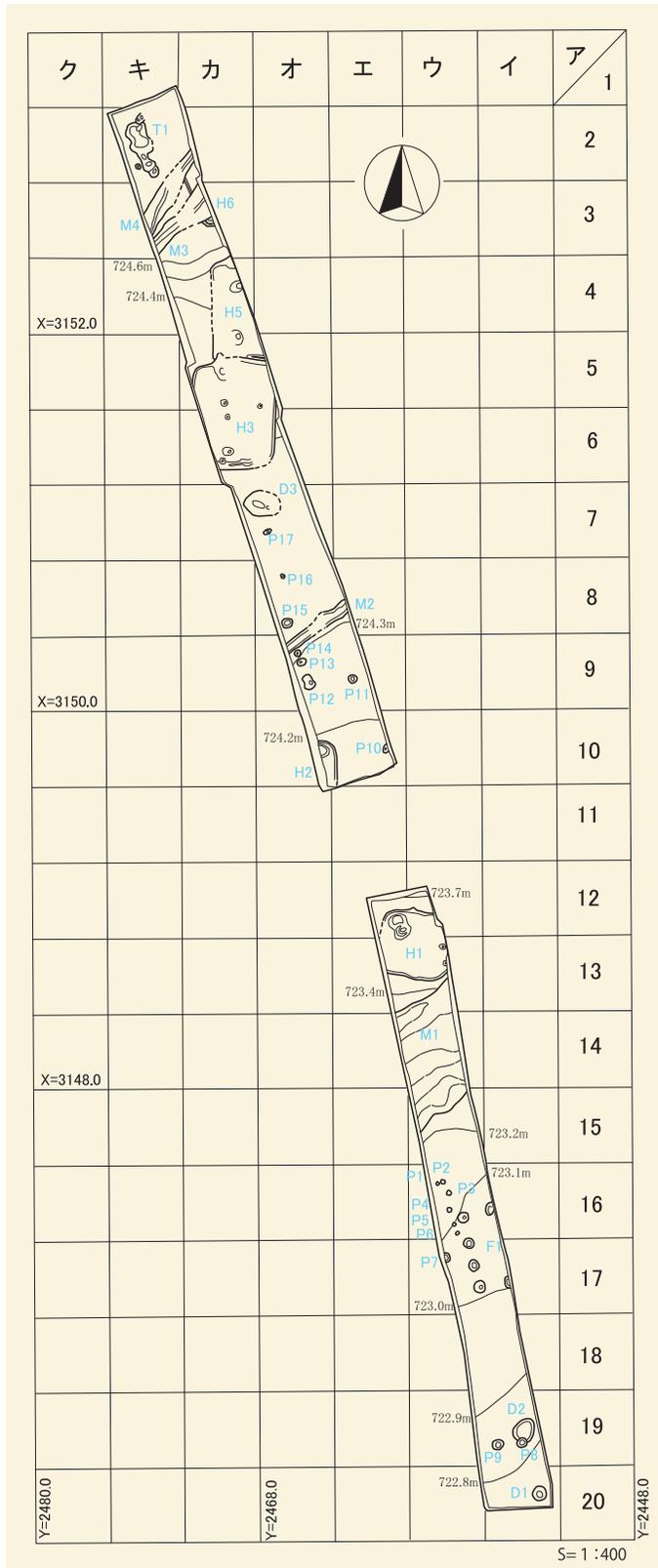
環として市道の改良が計画され、平成27年3月に佐久市建設部土木課より文化財保護法94条が佐久市教育委員会に通知され、当該地の試掘調査が行われた。結果、予定地内から遺構が発見され、工事による遺跡破壊が及ぶ範囲については記録保存を目的とする発掘調査を行うこととなり、佐久市文化振興課において発掘調査が実施される事となった。



下聖端遺跡V 調査風景

● 調査の概要

- 遺構 竪穴住居址－5軒 (古墳時代後期・平安時代)
- 掘立柱建物址－1棟
- 土 坑－3基
- 溝状遺構－4本
- 遺物 縄文土器 (中期)・土師器・須恵器・灰釉陶器
- 鉄製品 (鉄鏃・釘)・石器類 (石鏃・叩き石)



下聖端遺跡V全体図



下聖端遺跡V 北調査区全景



下聖端遺跡V 南調査区全景



下聖端遺跡V H1号竪穴住居址



下聖端遺跡V F1号掘立柱建物址

5. 史跡 龍岡城跡

所在地 佐久市田口 3056
 開発主体者 佐久市教育委員会
 開発事業名 石垣修理
 調査期間 平成27年5月27日～6月11日
 調査面積 55.6㎡
 調査担当者 森泉かよ子

●経過と立地

龍岡城跡は佐久市の南部にあって、千曲川の支流雨川の右岸に立地する。函館五稜郭とともに日本に二つしかない星形稜堡の城郭である。築城は江戸時代末の慶応3年（1867）4月に竣工し、昭和9年5月に国の指定史跡となっている。

今回、平成25年3月14日に北側稜堡の堀外側一部の石垣が崩壊した。石垣修理のために国宝重要文化財等保存整備費補助金の交付が決定し、平成26年11月に現状変更の許可が下りた。



築城時とみられる築石と裏込め



龍岡城跡位置図（1：50,000）



崩壊した北側稜堡の堀外側石垣

●調査の概要

石垣の崩壊は天端石（最上面）で長さ9m、下方方向には8段で高さ2mを測った。崩壊した築石を撤去し、石垣の裏込めを調査をした。その結果、崩壊部は昭和48年の台風により崩壊した石垣にあたり、昭和50年に修理した箇所の一部とみられた。また、裏込めにコンクリート壁を使用している所もあり、さらに新たな修理も行われていたようである。

石垣修理の積み直しには崩壊部より余分に石垣を解体する必要が生じた。北に2m（天端石で）ほど延長して解体した。延長部は築城時の石垣とみられ、築石と裏込めの記録を行った。



写真左側の2mほどを余分に解体して積み直した

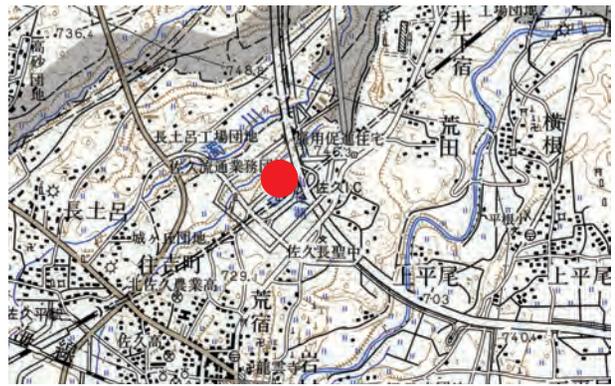
4 調査報告

1. 西曾根遺跡VI

所在地 佐久市岩村田字西曾根 70-1 他
 開発主体者 個人
 開発事業名 (仮称) 佐久 IC 計画事業
 調査期間 平成 27 年 8 月 28 日～平成 28 年 2 月 19 日
 調査面積 166.46㎡
 調査担当者 小林眞寿

●例言・凡例

1. 本書は個人が行う集合住宅建設工事に伴う栗毛坂遺跡群西曾根 (にしそね) 遺跡VIの発掘調査報告書である。
2. 本報告書の作成は小林が行った。
3. 本書及び当遺跡の出土品のすべての資料は佐久市教育委員会の責任下に保管されている。
4. 遺構の海拔標高は各遺構ごとに統一し、水系標高をスケール上に「標高」として記してある。
5. 土層の色調は 1999 年版「新版 標準土色帖」に基づいた。
6. 調査区グリッドは公共座標 (世界測地系) を使用している。
7. 遺跡の略記号は IKNS VI である。



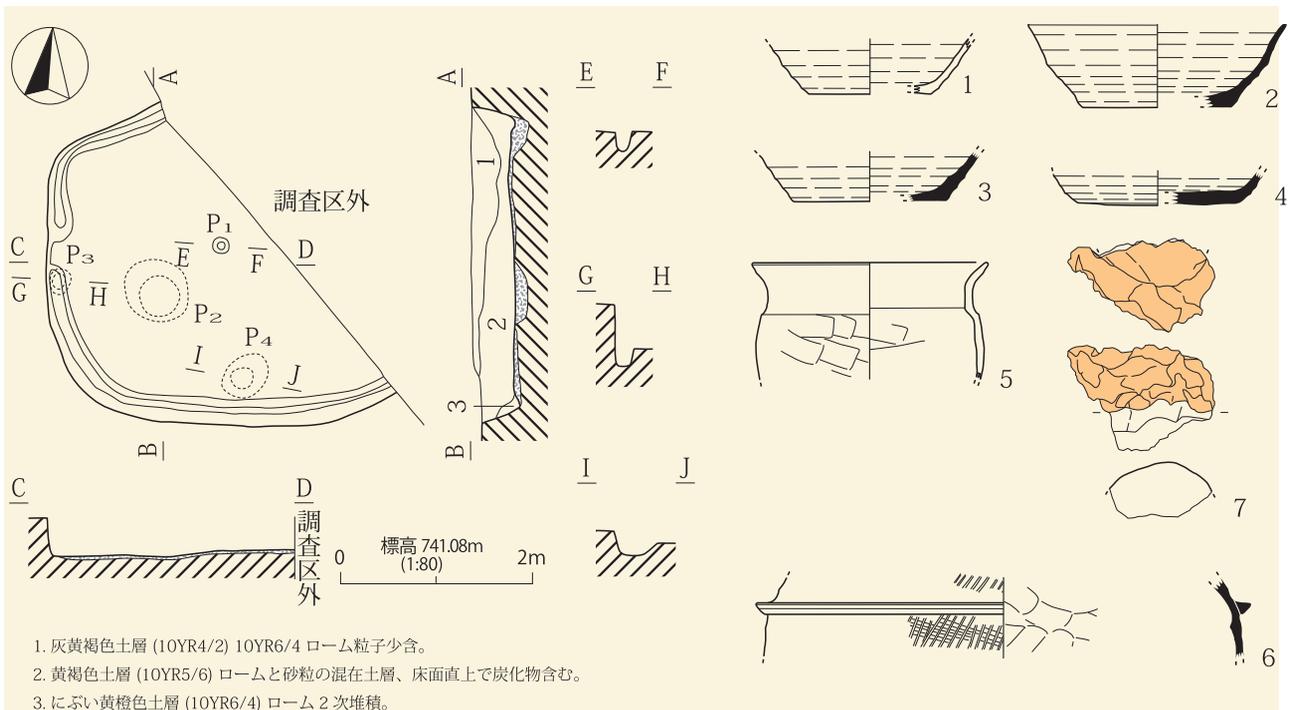
西曾根遺跡VI位置図 (1 : 50,000)

●経過と立地

西曾根遺跡は佐久市岩村田に所在し、かつては、標高 744 m 内外の田切地形に挟まれた台地上に立地していたが、現在は西側の田切が埋め立てられ、道路となっている。過去遺跡群内においては、佐久市教育委員会、佐久埋蔵文化財調査センター、長野県埋蔵文化財センターにより数多くの調査が実施されており、西曾根遺跡は平成元年に行われた佐久埋蔵文化財調査センターの調査により、奈良時代を中心とする集落遺跡であることが分かっている。

今回、遺跡内において個人 5 名による集合住宅建設工事が計画されたため、対象地 5,379.68㎡について遺構の確認を目的とした試掘調査を実施した結果、竪穴住居址・土坑・溝・ピット等が検出された。

保護協議の結果、遺跡の保存が不可能な部分について記録保存を目的とする発掘調査を行うこととなった。



H 1 号住居址

●遺構・遺物の概要

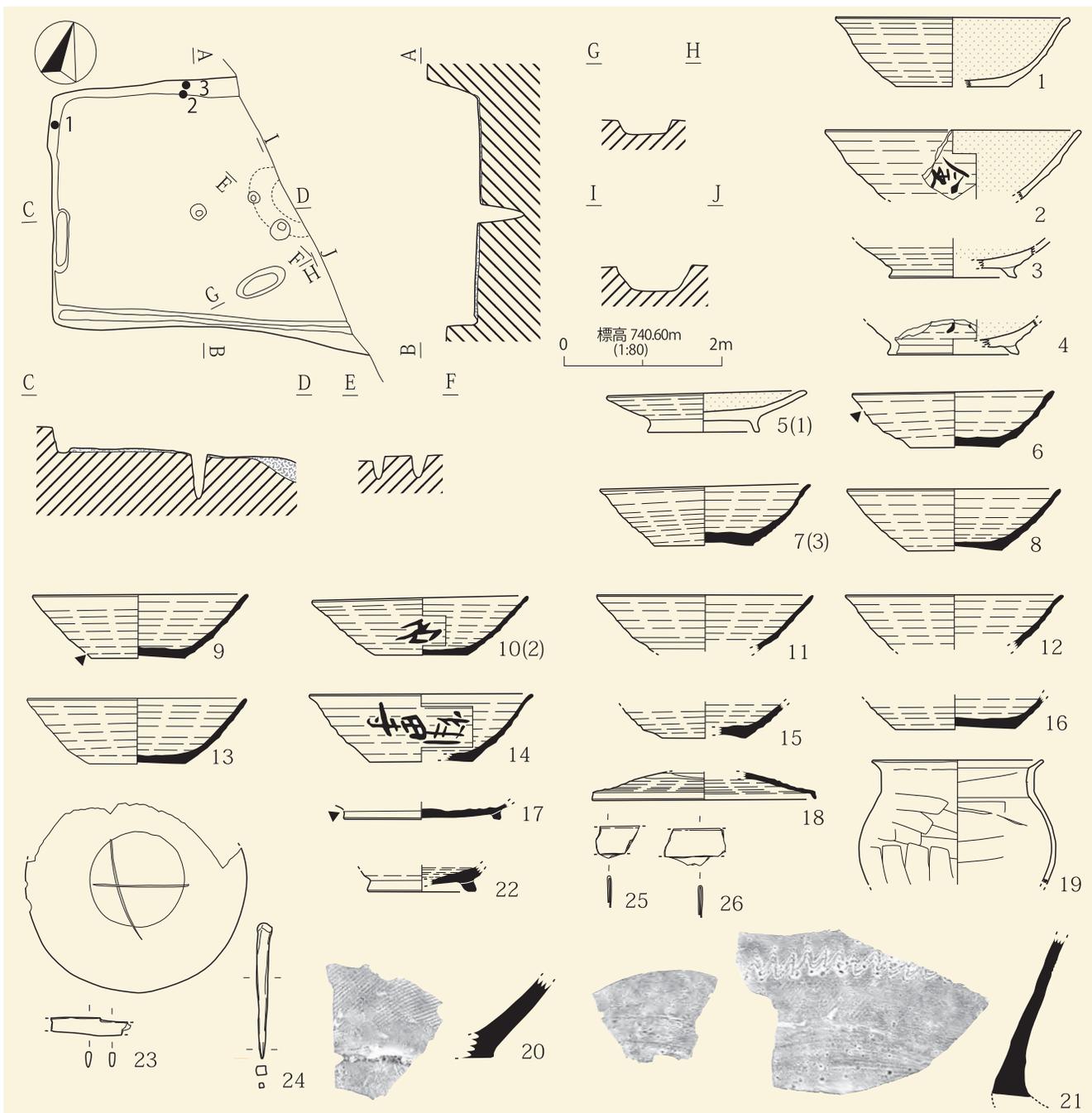
- 遺構 竪穴住居址－2軒（平安時代）
- 掘立柱建物址－1棟（時期不明）
- 溝址－1条（時期不明）
- ピット－18基
- 遺物 土師器
- 須恵器

●H 1号住居址

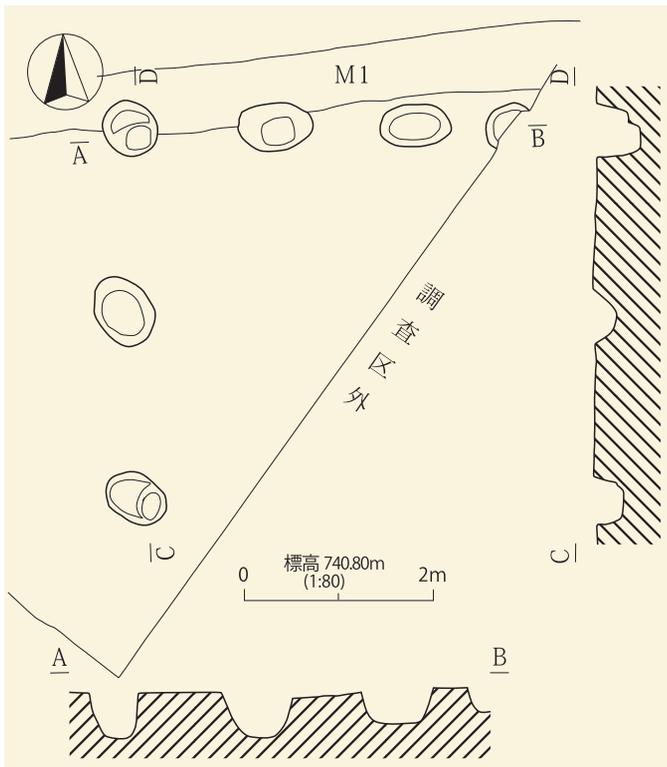
北端の調査区で検出された。東方向に調査区外にのびるため、全容は不明である。調査範囲においては他遺構との重複関係は認められない。短軸長3m、深度0.4mの規模である。カマドは調査範囲には存

在しないが、北辺の中央部分に構築されているものと推測される。床面で1基、掘方から3基のピットが検出されたが、性格は不明である。西辺の中央部分で途切れる以外は、壁下に周溝がめぐらされている。

出土遺物は土師器、須恵器、土製品が認められる。土師器には坏（1）、甕（5）の器種が存在する。坏のロクロからの切り離しは回転糸切である。また、甕は「コ」口縁の武蔵甕である。須恵器には坏（2～4）、凸帯文付四耳壺（6）の器種が存在する。坏のロクロからの切り離しは2・3が右回転糸切、4がへらである。2・3は内外面に火襴が顕著である。凸帯文付四耳壺は叩き成形である。土製品（7）は



H 2号住居址



F 1号掘立柱建物址

羽口の破片が1点出土している。

以上の出土遺物の特徴から、本址は聖原編年の奈良平安時代Ⅳ期－8世紀第Ⅳ四半期から9世紀初頭の所産と考えられる。

●H 2号住居址

中央の調査区西端で検出された。試掘時は、谷地形に堆積した砂層により認識できなかった遺構である。東半部分は調査区外にのびるため不明であるが、調査範囲においては他遺構との重複関係は認められない。N－15.49°－Eに主軸をとる。短軸長3.11m、深度0.67mの規模である。カマドは調査範囲には存在しないが、北辺の中央部分に構築されているものと推測される。南壁下と西壁下の一部分に周溝がめぐる。床面上で4基、掘方で1基のピットが検出されたが、性格は不明である。H 1号住居址とは長軸方位がほぼ同一である。

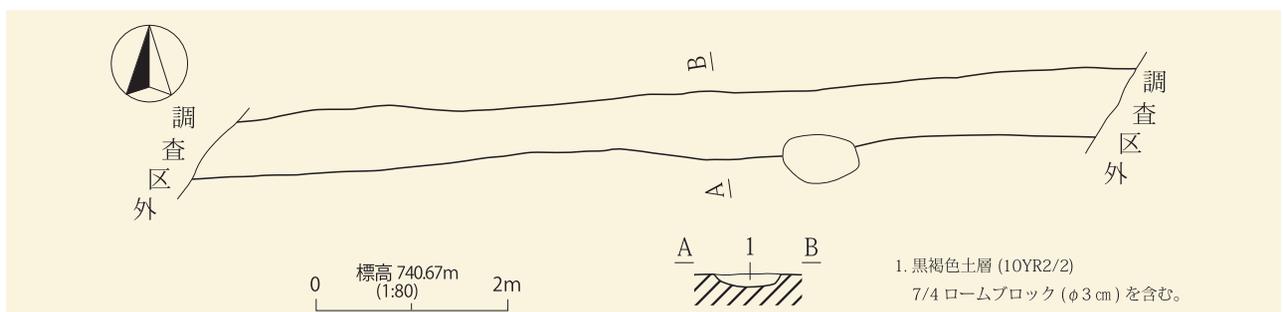
出土遺物には土師器、須恵器、鉄器・鉄製品が認められる。土師器には坏（1～2）、碗（3・4）、皿（5）、甕（19）の器種が存在する。坏のロクロからの切り離しは不明であるが、ヘラケズリ調整が施される。碗・皿は回転糸切によりロクロから切り離されている。高台は付高台である。坏・碗・皿ともに内面はヘラミガキ後黒色処理が施されている。2には「金」、4には判読できない墨書が認められる。甕は「コ」口縁の武蔵甕である。須恵器には坏（6～16）、有台坏（17）、坏蓋（18）、壺（22）、甕（20・21）の器種が存在する。坏のロクロからの切り離しは右回転糸切で、火襷が認められるものが多い。10には判読できない、14には「?田寺」と読めそうな墨書が認められる。「寺」であるのならば貴重な発見である。13の外底には「×」の窯印が刻まれている。有台坏はヘラでロクロから切り離されている。高台は付高台である。坏蓋はつまみを欠損する。天井部に回転ヘラケズリが施される。壺はロクロ成形の小型のもの、甕は叩き成形の大型のものである。21の口縁部には櫛描の波状文が施されている。鉄器は23の刀子。鉄製品は24の角釘と、同一個体であろう25、26の不明品が存在する。

以上の出土遺物の特徴から、本址は聖原編年の奈良平安時代Ⅳ期－8世紀第Ⅳ四半期から9世紀初頭の所産と考えられる。

●F 1号掘立柱建物址

南端の調査区で検出された。東方向に調査区外にのびるため全容は不明である。M 1号溝址を切っている。N－90°－Eに長軸方位をとるものと思われる。梁間2間×桁行3間の側柱の形態で、梁間の柱間1.95m、桁行の柱間1.48m、深度0.25m～0.49mの規模である。ピットの平面形は楕円、断面は逆梯形である。

出土遺物は皆無なため、時期は不明である。



M 1号溝址

1. 黒褐色土層 (10YR2/2)
7/4 ロームブロック (φ3cm) を含む。

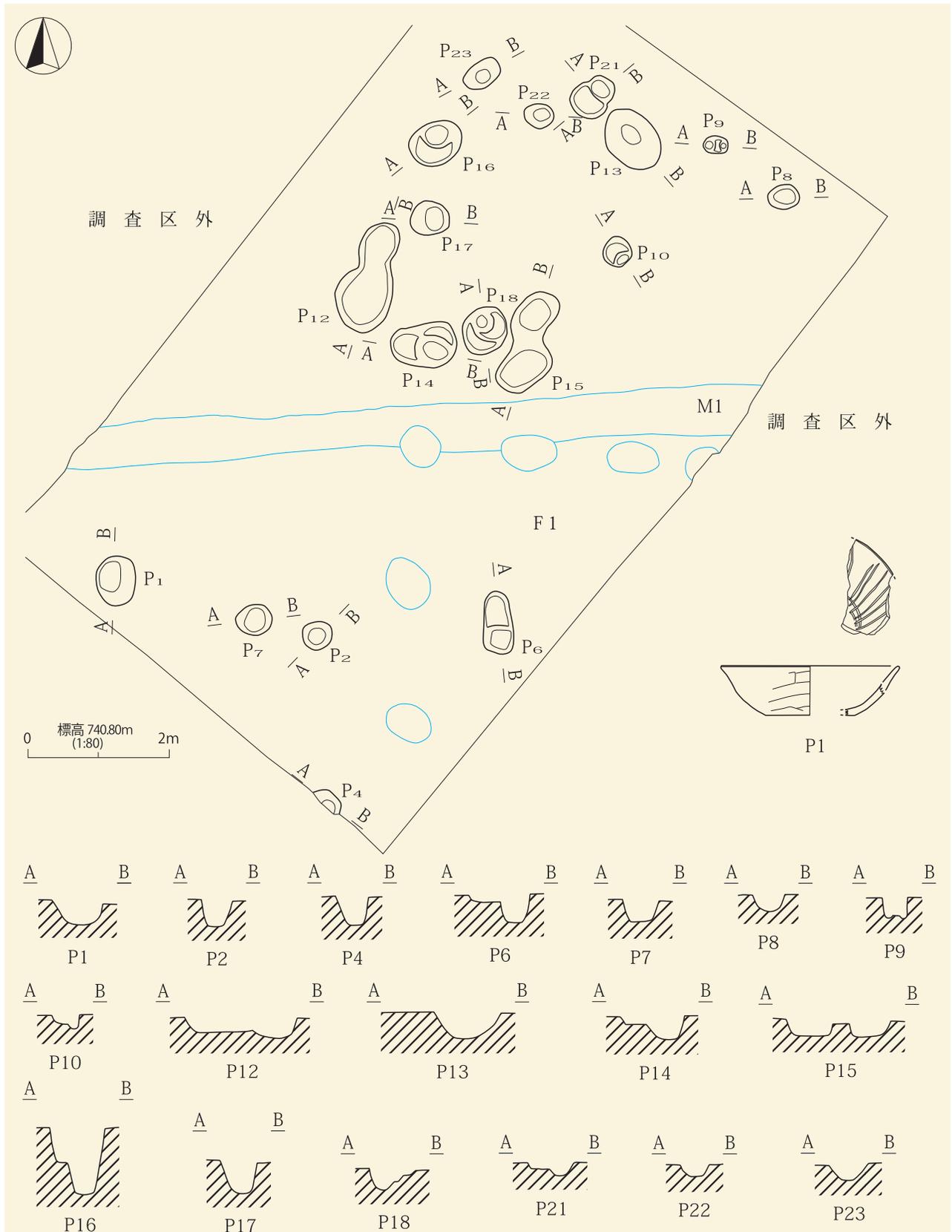
● M1号溝址

南端調査区の中央で検出された。調査区を東西に横断する。F1号掘立柱建物址に切られる。幅0.65m～0.7m、深度0.13mの規模である。

出土遺物は皆無であり、時期・性格ともに不明である。

●ピット

南端の調査区において18基検出された。掘立柱の建物を構成するものもあるかもしれないが、限られた調査範囲内では確認できなかった。基本的には平面が楕円形、断面が逆梯形の形態である。規模的には長径が0.25mから1.51m、深度0.17m～0.96

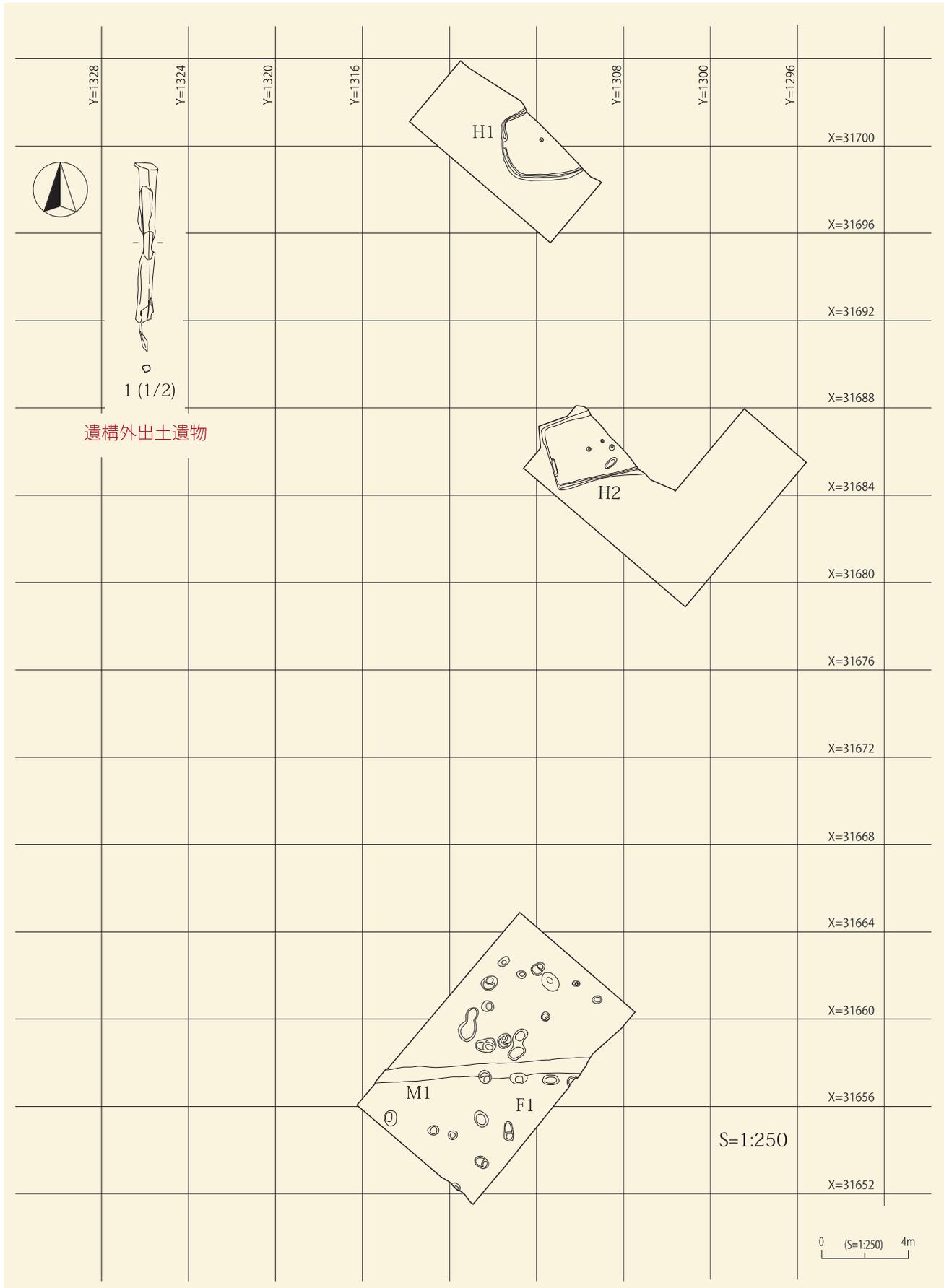


ピット

mである。

●遺構外出土遺物

遺物は、P 1 から畿内系暗文坏の破片が 1 点出土 鉄の角釘が 1 点出土している。時期は不明である。
 している。奈良時代前半に位置づけられよう。



全体図



H 1 号住居址



H 1 号住居址出土遺物



H 2 号住居址



F 1号掘立柱建物址・M 1号溝址

2. 岩村田遺跡群 木戸在家遺跡

所在地	佐久市岩村田字木戸在家 922-9
開発主体者	有限会社 美里不動産
開発事業名	区画宅地分譲工事
調査期間	平成 27 年 11 月 10 日
調査面積	299m ²
調査担当者	生島修平

●経過と立地

岩村田遺跡群は佐久市岩村田地籍の湯川右岸台地上に所在する。遺跡群の年代は弥生時代中期から中世におよぶ集落遺跡で、佐久市内において有数の遺跡規模を誇る遺跡群である。木戸在家遺跡は岩村田遺跡群の北西端に位置し、木戸在家地籍では現在までにあまり開発がされてこなかったことから、今回が初めての発掘調査となった。

今回、有限会社美里不動産により区画宅地分譲工事が計画され、試掘調査を行った。その結果、道路部で遺構が発見され、保護協議のうえ記録保存を目的とする発掘調査を行うこととなった。

●調査の概要

今回の調査では、長さ 27.2 m、幅 0.6 ~ 1.1m、深さ 0.21 ~ 0.55m の溝状遺構 1 条が検出され、自然地形に沿うかたちで北から南へと傾斜し、比高差は 0.61m を測る。本址には砂が多くローム土が混入した暗褐色土の上に、砂と小石が多い黒褐色土が堆積する状況が見受けられた。遺物は弥生時代後期の箱清水式土器の甕と壺、須恵器の杯、磨石、獣骨などが確認され、検出遺構の年代は平安時代以降と想定される。遺物の実測図については、いずれも小



調査風景



木戸在家遺跡位置図 (1 : 50,000)

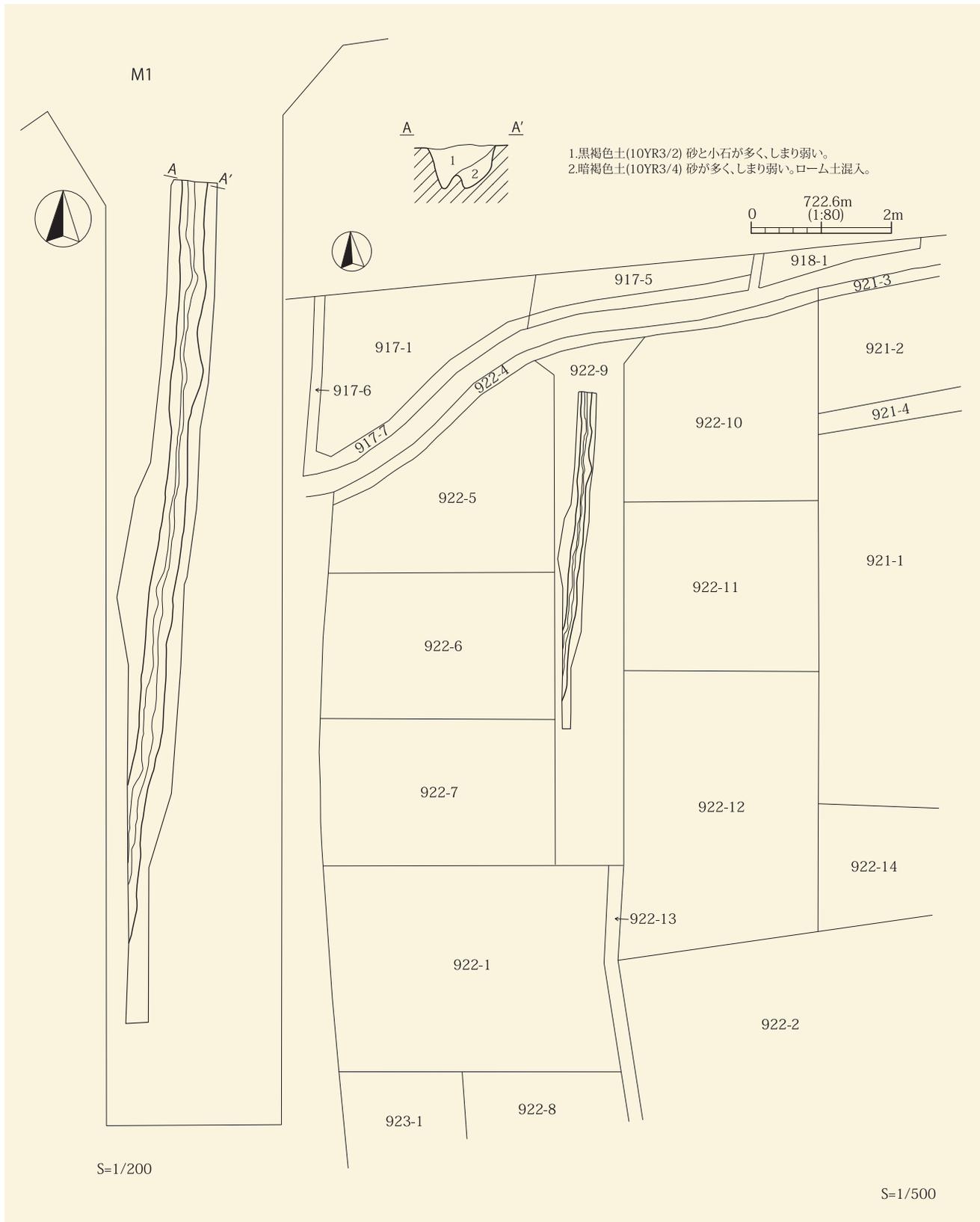
片のため、本報告では省略する。



M 1 号溝址



M 1 号溝址土層



木戸在家遺跡全体図

3. 平尾山砦跡

所在地	佐久市上平尾字横手道上 2696 番地 9
開発主体者	佐久市公園緑地課
開発事業名	平尾山バイオトイレ設置工事
調査期間	平成 27 年 7 月 18 日～ 20 日
調査面積	40m ²
調査担当者	森泉かよ子

●経過と立地

対象地は平尾山（平尾富士山）砦跡の主郭下の南の曲輪である。その地点名を「南二の曲輪」とした。南二の曲輪の東側にバイオトイレと太陽電池モジュールが設置されることになり、試掘調査を行った。その結果、土坑 2 基とピット 3 個が発見され調査をした。

平尾山砦跡は、中世に平尾の地を治めた平尾氏が構築したとされている。宝徳・亨徳年間（1449 - 54）、佐久の大井持光は連年にわたり小県へ攻め込み、依田氏を幕下においた。亨徳年間に、依田為頼の弟依田修理亮為泰が大井氏に従って佐久郡平尾村に移住し、平尾良信と称し城を築いたとされる。この時の城が現平根小学校を含め、学校の北に主郭のある「白岩城」（「古城」・「里古城」、標高 743 m）とみられている。その後戦国時代の乱世の中で平尾城を秋葉山頂に築いたとされる。今回調査した平尾山砦跡は、平尾城跡東の平尾富士山頂（標高 1155 m）にある。『平尾守芳とその一統』によれば、「隆盛を極めていた大井氏が衰退し、文明 16 年（1484）に坂城の村上氏に攻められ、大井城は焼かれ大井宗家が滅んでいる。そうした混乱の中で永正年間（1504 - 20）三代守信は秋葉山頂（標高 950 m）に平尾城を築いた。平尾山砦跡は平尾城跡の東山頂の平尾富士にあり、富士浅間神社の石祠があり、木花開邪姫が祭られている。この山頂は大井庄で最も高い山で、「大井山」とよばれ、中世の謡曲（能の謡（うたい））「鉢木」中の「吹くや嵐の大井山」がそれであるという。平尾山砦跡は、物見の城と呼ばれ、物見台・狼煙台があった」としている。

●調査の結果

検出遺構 土坑 2 基・ピット 3 基



平尾山砦跡位置図（1：50,000）

検出遺物 かわらけ（15 世紀後半・近世）・瓦（近代）・鉄平石・礎石

D 1 号土坑

東端の主郭寄りで検出された。上面には薄い炭化物層がほぼ重なっていたが、近代の瓦片が出土しており、新しい炭化物範囲とみられる。土坑の規模は長径 128 × 短径 112 × 深さ 24cm の楕円形である。南側で径 40cm の円形範囲に 12cm さらに深くなっている。覆土は暗褐色土（10YR3/3）で、1 cm 大の軟質岩砕を含み、まれに炭化物・焼土粒子を含んでいる。

南壁側でかわらけが 1 個体出土している。検出面・覆土からは別個体のかわらけ破片が出土している。

D 2 号土坑

長径 112 × 80 × 18cm の楕円形を呈する。底面はテラスを持って一段深い所があるが、明確な堀り込みではない。軟質岩砕の 15cm 大を含み、黒褐色土ブロック、炭化物粒子を含む。

P 1 ピット

西端で検出され、92 × 56cm の楕円形で、深さは 60cm を測る。ピットの中央に、2 個の石が重ねられて礎石として置かれたようである。石の下は径 32 cm の円形に 40cm 穴が深くなる。建て替えにより礎石が置かれたであろうか。

P 2 ピット

南半分を調査している。80 × <52>cm で、深さ 12 cm を測る。覆土は黒褐色土で、二の曲輪を覆う土である。

P 3 ピット

径 46 × 40cm の円形を呈する。検出面から柱痕が中位まで明らかであった。

その他

二の曲輪の主郭に堆積している暗褐色土層からは 2

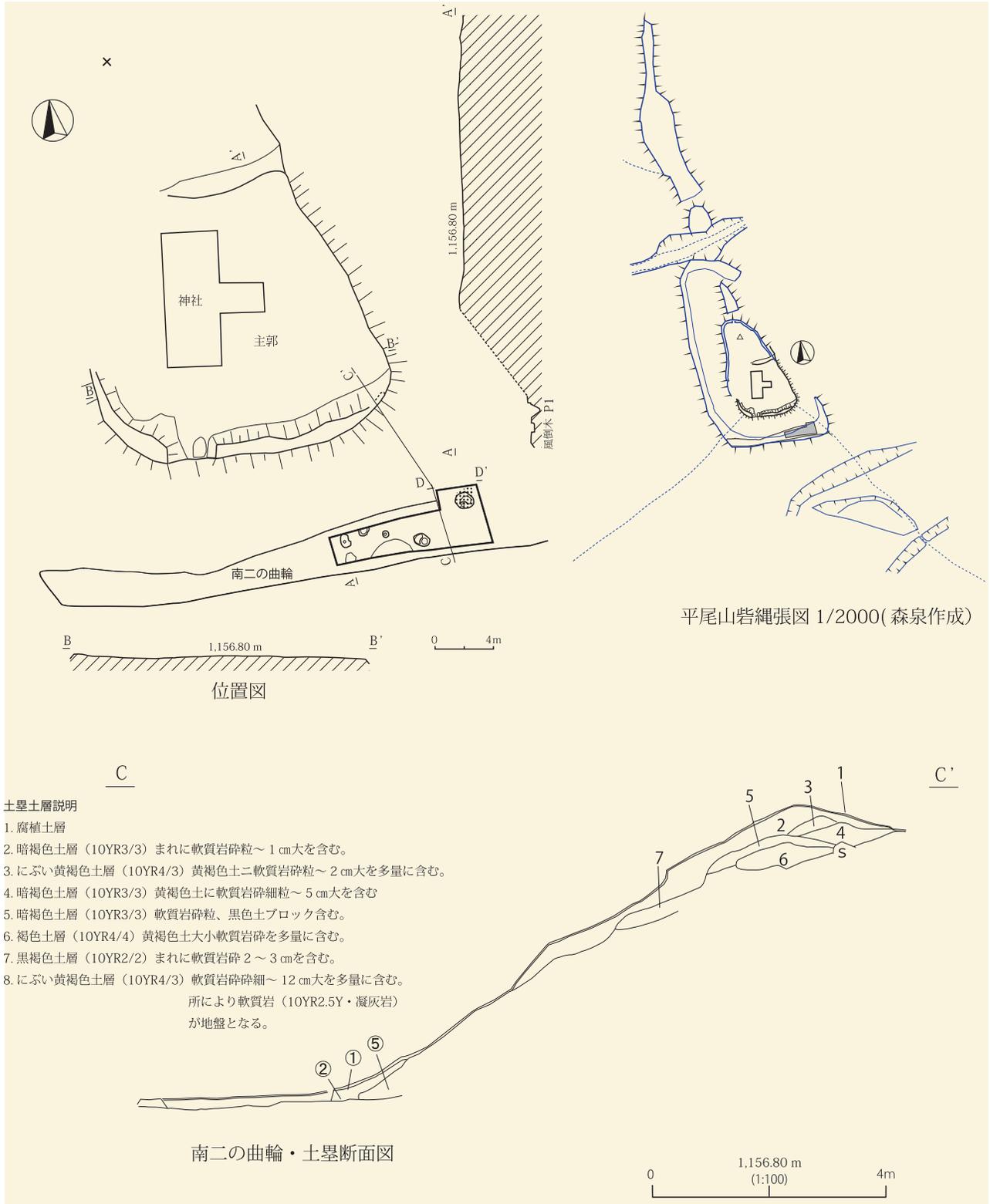
個体（遺物 5・6）のかわらけが出土している。5のかわらけは口縁の内外に煤が付着し、燈明皿として利用されていたものである。小型で厚手の作りで近世のものである。6のかわらけは作りが薄手で15世紀後半のものである。

された。D1号土坑からは15世紀後半のかわらけが出土し、これらの遺構が平尾山砦と関連のある遺構とみられる。また、南二の曲輪も中世に造作されたであろうと推測される。

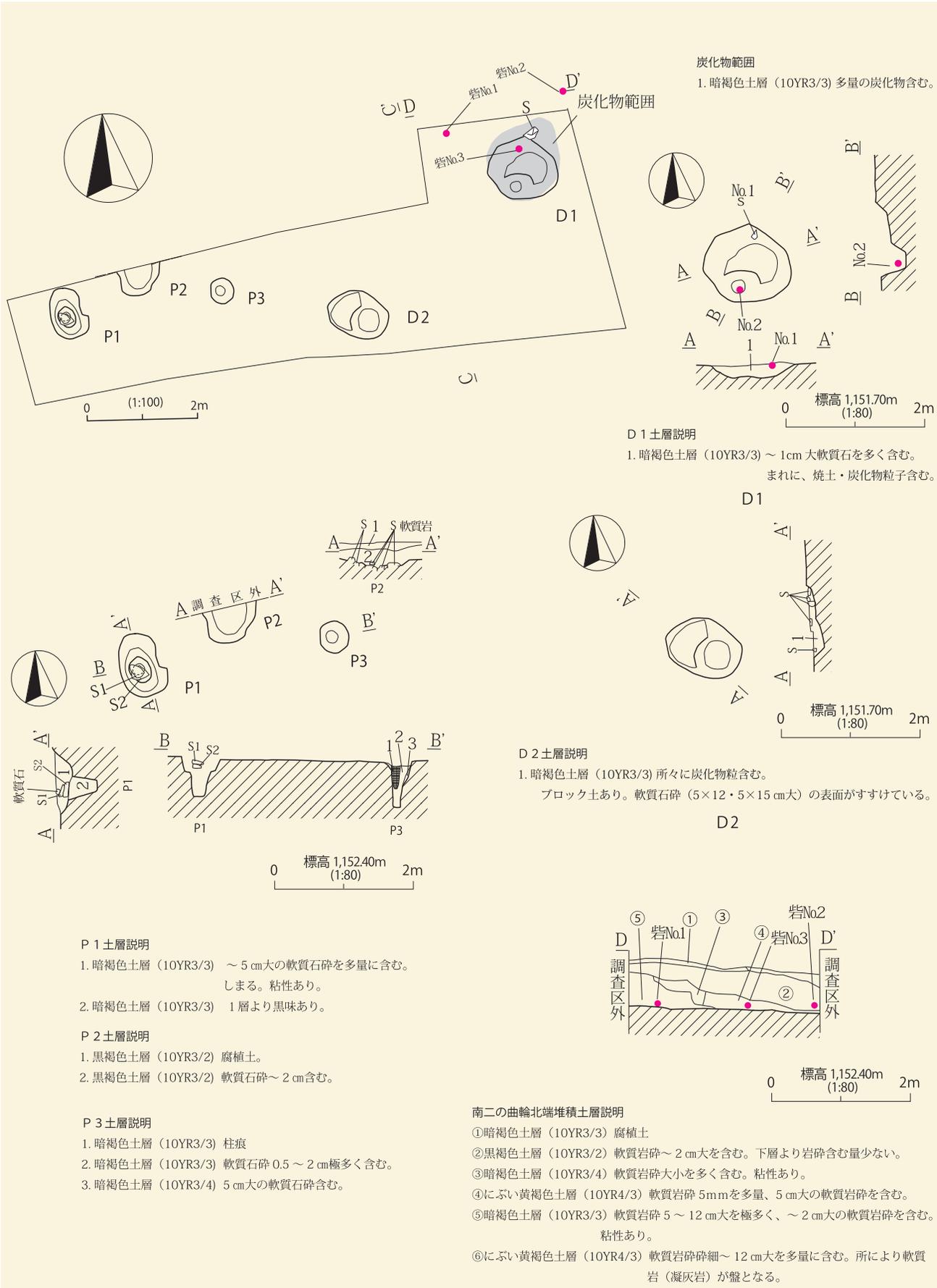
今回、バイオトイレ設置工事の機材搬入路が造成され、主郭から東南に延びる尾根の南側が削平され、旧状が損なわれた。

まとめ

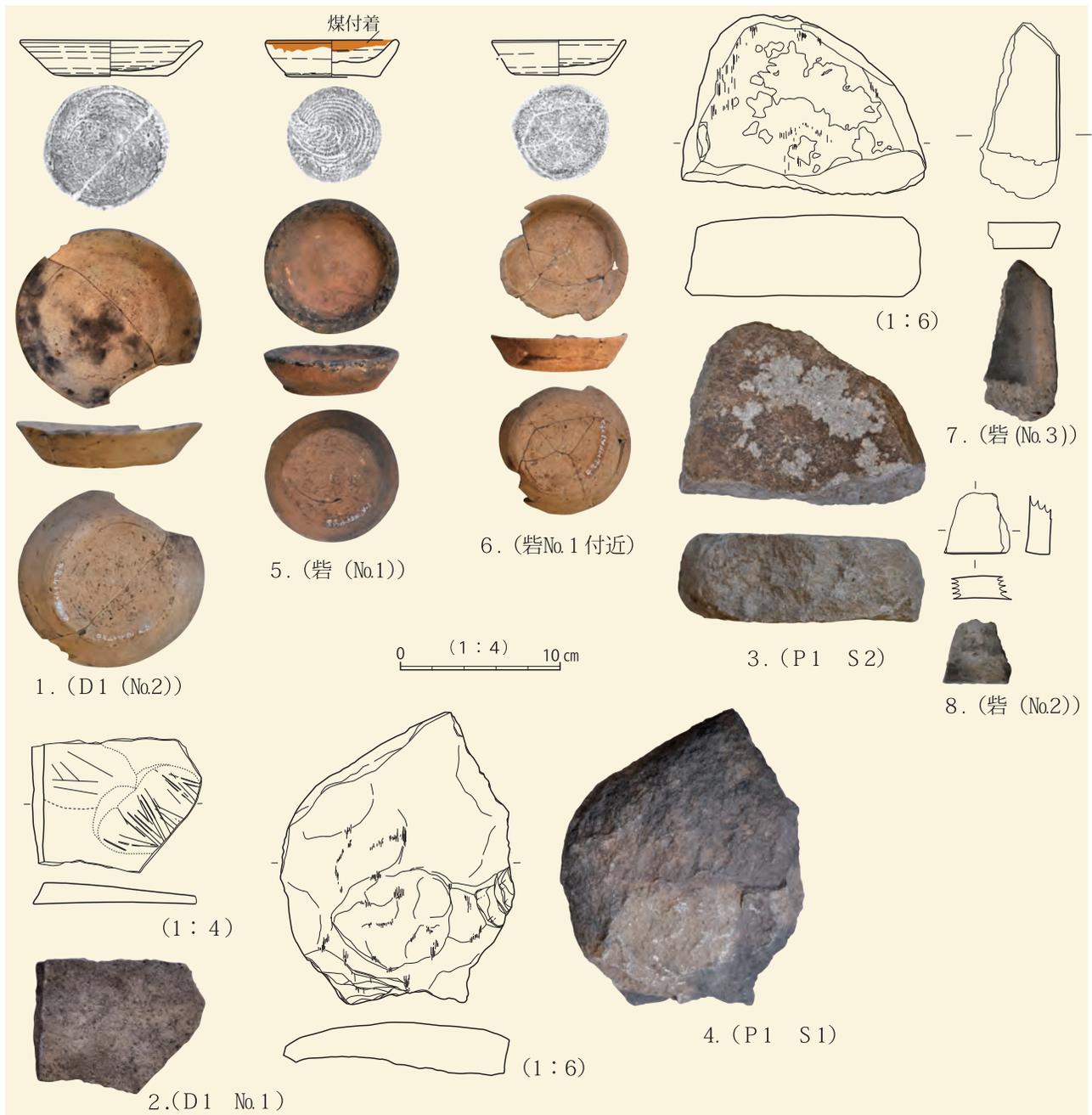
二の曲輪からは中世とみられる土坑と柱穴が検出



平尾山砦位置図・縄張図・土塁断面図



平尾山岩南二の曲輪



平尾山砦出土遺物

平尾山砦出土遺物一覧表

() は推定値 < > は残存値

番号	種類	器種	法 量 (cm)				成 形・調 整		備 考	出土位置
			口径	底径	器高	重量	内 面	外 面		
1	土師質	かわらけ	11.5	7.0	2.3		ロクロナデ	ロクロナデ→回転糸切	回転実測・燈明皿・15 C後半在地	D 1 (No2)
2	石製品	台石	<8.4>	<10.6>	<1.4>	150.0			上下欠損・正面擦痕	D 1 (No1)
3	石製品	礎石	27.5	22.1	4.6	3,190.0			正面に摩滅部分有り	P1 (S1)
4	石製品	礎石	17.0	23.2	7.9				正面剥落と摩滅部分有り・一部に煤付着	P1 (S2)
5	土師質	かわらけ	8.4	6.0	5.3		ロクロナデ	ロクロナデ→回転糸切	完全実測・口縁内外に煤付着・燈明皿・近世在地	砦 (No1)
6	土師質	かわらけ	(8.4)	5.5	2.2		ロクロナデ	ロクロナデ→回転糸切	完全実測・15 C後半在地	砦 (No1) 付近
7	瓦質	瓦	<10.9>	<5.0>	<1.6>				平瓦・炭化物範囲より出土	砦 (No3)
8	瓦質	瓦	<3.6>	<3.8>	<1.7>				平瓦	砦 (No2)



主郭より佐久平を臨む



南二の曲輪 調査地点は東側（西より）



南二の曲輪 調査風景（東より）



表土下出土 近代の瓦片と炭化物範囲



No1 近世のかわらけ出土状況



D1号土坑 セクション



D1号土坑 中世のかわらけ出土状況



D1号土坑 完掘



D 2号土坑 セクション



D 2号土坑 完掘



P 1ピット 礎石



P 1ピット 完掘



P 2ピット 完掘



P 3ピット 完掘



P 3ピット 柱痕



南二の曲輪 全景



南二の曲輪 全景（主郭より）



南二の曲輪 全景（北西より）



南二の曲輪 バイオトイレ基礎設置（主郭より）



南二の曲輪 西側（北東より）



主郭土塁断面（東より）



主郭土塁断面（東より）



主郭南土塁（西より）



主郭南土塁（主郭より）

佐久市文化財

年 報 25

2017年3月31日

編集・発行 佐久市教育委員会

〒385-8501 長野県佐久市中込 3056

社会教育部 文化振興課 文化財事務所

〒385-0006 長野県佐久市志賀 5953

TEL 0267-68-7321

印刷所 キクハラインク有限公司



長野県佐久市教育委員会

